

東北の鼓動 未来を奏でる
選ばれるまち 郡山

令和8年度当初予算の概要

動



令和8年2月12日（木）／郡山市

目次 / INDEX

01	第7次総合計画	3
02	令和8年度当初予算の概要	
	(1) 予算の規模	4
	(2) 予算編成方針	5
	(3) 令和8年度 6つの重点分野 主要施策概要	6
	(4) 第7次総合計画の主な取り組み	19
	(5) トピックス	
	① 「選ばれるまち推進課」スタート！	67
	② 産業団体との連携強化	68
	③ デジタルで拓く持続可能な郡山	69
	④ 次世代へつなぐ気候変動対策の取り組み	70
	⑤ 物価高騰対策	71
	⑥ 使用料・手数料条例改正	73
	(6) 令和8年度当初予算詳細	75
	(7) 消費税の使い道	83
03	令和8年3月定例会提出議案	
	(1) 令和8年度当初議案	84
	(2) 令和7年度3月補正予算	87
	(3) 令和7年度3月補正議案	88

01 第7次総合計画

令和8年4月

郡山市第7次総合計画がスタートします

将来都市像

[2026年～2033年]

東北の鼓動 未来を奏でる

選ばれるまち 郡山



人口減少、少子高齢化を
正面から受け止め、
未来を切り拓く
「動き」を起こします。

市政運営の3つの基本方針

選ばれるまち
暮らしの充実・笑顔になれるまち
経済の活性化

6つの大綱と重視する視点

I
こども 教育
すべての子どもが安心して成長できる環境と未来を担う教育の充実

II
産業 仕事
多様な産業の持続可能な仕事・雇用の創出による地域活力の向上

III
交流
にぎわい 文化
人々が集い、交流するにぎわいの創出と誇りや愛着を
持てる地域育成

IV
健康 福祉 医療
すべての市民が生涯を通じて心身共に健康で安心して暮らせる
社会の実現

V
防災 環境
社会基盤
災害に強く、快適な
地域環境とインフラの整備

VI
市民協働
行財政
市民とともに創る開
かれた自治と持続可
能な行政経営の確立

02 令和8年度当初予算の概要

(1) 予算の規模

一般会計	1,447億2,000万円	対前年度比 2.1%増
特別会計	1,024億7,523万円	0.7%減
合 計	2,471億9,523万円	0.9%増

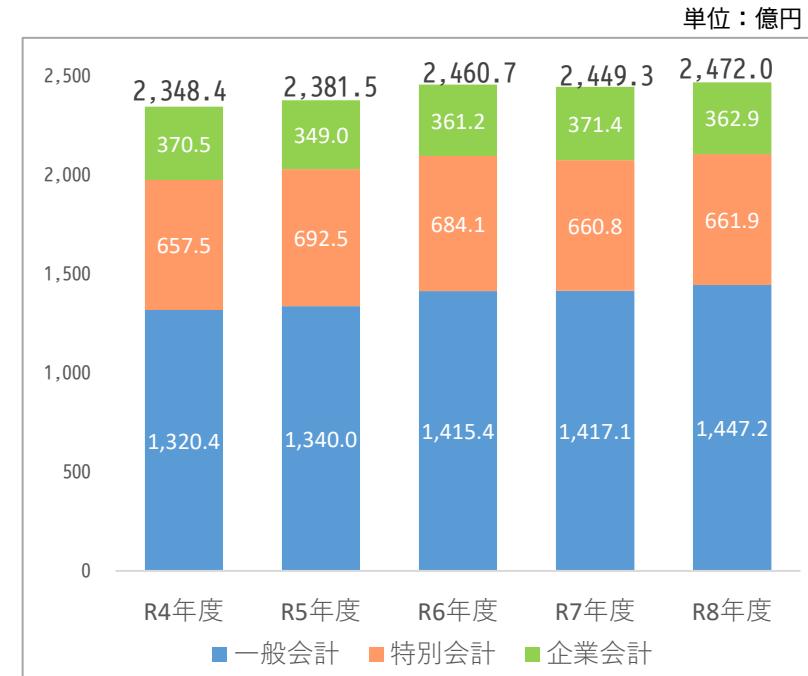
会計別当初予算

会計名	R 8年度当初	R 7年度当初	対前年度比	
			増減額	増減率
一般会計	1,447億2,000万円	1,417億838万円	30億1,162万円	2.1
特別会計	1,024億7,523万円	1,032億1,984万円	△7億4,461万円	△ 0.7
国民健康保険など 24特別会計	661億8,887万円	660億8,318万円	1億569万円	0.2
水道事業会計など 4公営企業会計	362億8,636万円	371億3,666万円	△8億5,030万円	△ 2.3
合計	2,471億9,523万円	2,449億2,823万円	22億6,701万円	0.9

※表示単位未満の端数調整をしていないので、内訳の計と一致しないことがあります。

※R 7当初予算額には、6月送り分を含む

会計別当初予算額の推移



(2) 予算編成方針

市民とともにまちを動かす予算

将来都市像「東北の鼓動 未来を奏でる
選ばれるまち 郡山」の実現

動

市民の声
関係団体の声

メリハリをつけた
新たな課題への投資

市政運営の
3つの基本方針

選ばれるまち

暮らしの充実・
笑顔になれるまち

経済の活性化

令和8年度
6つの
重点分野

①若者地元定着

②魅力発信

③子育て支援

④まちづくり（ハード）

⑤まちづくり（ソフト）

⑥物価高騰対策

第7次
総合計画
6つの大綱

I こども・教育

II 産業・仕事

III 交流・にぎわい・文化

IV 健康・福祉・医療

V 防災・環境・社会基盤

VI 市民協働・行財政

(3) 令和8年度 6つの重点分野 主要施策概要

①若者地元定着

【P. 7】

Z世代を中心とした若者の交流やチャレンジの機会を創出し、雇用の主体となる地域企業の受け入れ環境を強化するなど、若者の地元定着を支援します。

②魅力発信

【P. 9】

様々な資源や媒体を活用した魅力の発信や、文化・スポーツ・観光の融合による地域活性化と経済の好循環を図ります。

③子育て支援

【P. 11】

妊娠・出産期、乳・幼児期、学童期・思春期、青年期のライフステージに応じたきめ細やかで切れ目のない支援を強化します。

④まちづくり（ハード）

【P. 13】

郡山駅周辺エリアの魅力や利便性向上、幹線道路の整備、駅施設のバリアフリー化、生活環境の向上等に取り組みます。

⑤まちづくり（ソフト）

【P. 16】

高齢者の社会参加や健康長寿につながる施策の充実、公共交通の維持に向けた事業者支援、地域が抱える様々な課題の解決等に取り組みます。

⑥物価高騰対策

【P. 18】

物価高騰による負担を軽減するため、市民や事業所、医療機関等、幅広く生活や経営を支援します。

(3) ①若者地元定着 ~令和8年度 6つの重点分野 主要施策概要~

▶ 交流・挑戦の動!

Z世代を中心とした若者の交流やチャレンジの機会を創出します。

【新】ふるさと「KORIYAMA」交流事業

首都圏で生活する学生や本市に関心がある若者などを対象に、経済団体等と連携し、移住・交流の機会を創出します。



1,184万円 【P.36】

【新】Koriyama Z-PRO

若者が、まちづくりや地域活動で「やりたいコト」を実現するための支援を行い、チャレンジできるまちを目指します。

227万円 【P.66】



交流
・
挑戦

【新】Koriyama Z-LINK創設



未来を担う若者の熱意や感性を、まちづくりや施策に反映し、地域の活性化を目指します。

124万円 【P.66】

【新】地域資源リバーサイオン促進



若手の創業や事業承継に向け、地元企業の事業承継情報等を見える化し、主に首都圏大学生に発信します。

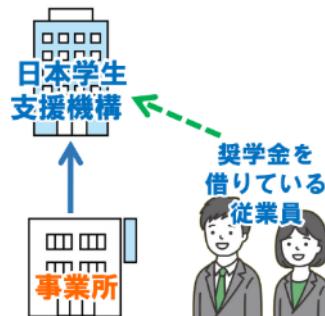
1,326万円 【P.27】

(3) ①若者地元定着 ~令和8年度6つの重点分野 主要施策概要~

► 若者就職の動!

若者雇用の主体となる地元企業の情報発信・人材確保を強化します。

【新】奨学金代理返還導入を支援



企業が奨学金代理返還支援制度を新たに導入するための費用を補助します。

100万円 【P.27】

【新】インターンシップ受入体制の構築を支援



企業のインターンシップ受入体制構築を支援します。若者等を対象にした地元企業を知るツアーや開催します。

800万円 【P.27】

若者就職

オープソファトリ-KORIYAMAを開催



地元企業と連携し、製造現場に触れる機会として、小学生以上を対象にしたオープソファトリ-KORIYAMAを開催します。

150万円 【P.27】

高校生向け職業体験



高校1・2年生を対象に地元企業を知る職業体験イベントを開催します。

600万円 【P.27】

(3) ②魅力発信 ~令和8年度 6つの重点分野 主要施策概要~

▶ 農商工の動!

地元企業・団体と連携し、次世代へつなぐ産業を育てます。

【新】新たな産業用地の適地調査



更なる企業誘致に向け、
産業用地の適地等を調
査します。

1,496万円 【P.28】

【新】農家支援で6次化推進



郡山産ワインに関わる
生産者に対し、資材・
苗木購入や収穫作業を
支援します。

774万円 【P.29】

農商工

【拡】トップセールスで販路開拓



国内外における市農産
物等の戦略的な販路拡
大に取り組みます。

1,239万円
【P.30、31】

【新】森林病害虫対策を支援



森林所有者に対し、森
林病害虫による被害木
の伐倒等を支援します。

1,000万円 【P.32】

(3) ②魅力発信 ~令和8年度6つの重点分野 主要施策概要~

▶ 文化・スポーツ・観光の動!

文化・スポーツ・観光の融合による地域活性化と経済の好循環を推進します。

【新】ふくしまデスティネーション キャンペーン（DC）の推進

ふくしまDCを契機に本市への更なる観光誘客を推進し、地域経済の活性化を図ります。

3,654万円 【P.33】



【拡】スポーツコンテンツの 高付加価値化

トップスポーツと食、文化、観光等を組み合わせ、本市の魅力発信と交流・にぎわいを創出します。

6,118万円 【P.34】



文化
スポーツ
観光

【新】(仮称)西田敏行メモリアル コーナーの設置

名誉市民 故・西田敏行氏のメモリアルコーナーをビッグアイに設置します。

1,176万円 【P.35】



【新】図柄入りナンバープレート で魅力発信

「走る広告塔」である郡山版図柄入りナンバープレートを導入し、郡山市の魅力を発信します。84万円 【P.40】



(3) ③子育て支援 ~令和8年度6つの重点分野 主要施策概要~

△ こども・若者の動!

こども・若者への切れ目のない支援を強化します。

【新】RSウイルスワクチンの定期接種の開始



新生児及び乳児の肺炎予防などを目的に、妊婦へのRSウイルスワクチンの接種を開始します。

4,967万円【P.44】

【拡】保育人材の確保事業を強化

県内市町村では唯一の「保育士・保育所支援センター」が中心となり、新たに合同就職相談会など、保育人材確保の取り組みを強化します。



225万円【P.22】

こども
・
若者

【新】5歳児健診の実施体制整備

5歳児健診の実施に向け、関係機関との調整など実施体制を整備します。

137万円【P.21】



【拡】奨学資金の増額

経済的理由で高等学校等へ修学が困難な生徒に支給する奨学資金を増額します。

2,741万円【P.26】



(3) ③子育て支援 ~令和8年度6つの重点分野 主要施策概要~

【ライフステージに応じた きめ細かで切れ目のない支援の継続・強化】

こども関係予算 合計425億4,929万円

妊娠・出産

乳・幼児期

学童期・思春期

青年期

妊娠・出産、健やかな育ち支援

◆妊娠を望む方への支援

生殖補助医療交通費支援
404万円 【P.21】

◆妊娠婦健康診査

・妊娠中15回、産後2回の健
診費用を助成
2億6,350万円 【P.21】

◆妊娠～産後の伴走型支援

・妊娠のための支援給付金
・産婦の心身のケア・育児
のサポートを実施
2億3,715万円 【P.21】

【新】 RSウイルスワクチン定期接種

・妊娠を対象
新生児などの肺炎等予防
4,967万円 【P.44】

「社会全体でこどもを
育てるまち」の推進

官民一体 + 「総合力」

子育てを支える
各種支援・制度

仕事と子育ての両立支援の充実

◆保育所等

【新】 保育士合同就職相談会
【新】 中高生向け保育士体験会
【新】 若手保育士交流会

【拡】 こども誰でも通園制度
【拡】 認可保育所等整備補助
【拡】 認可保育所等運営費

92億3,395万円 【P.22】

【新】 5歳児健診体制整備

・令和9年度5歳児健診
開始に向けた準備
137万円 【P.21】

◆放課後児童クラブ

【拡】 4教室・140名分増設
【拡】 夏季教室全クラブ実施
16億85万円 【P.22】

◆学校施設長寿命化

・老朽化対策、自然災害に
強い学校づくり
32億7,756万円 【P.25】

【拡】 学校給食費支援事業

・物価高騰分を反映して小中学校
給食費の全額公費負担を継続
16億9,624万円 【P.26】

【拡】 奨学資金給与事業

・月額1万円→1万2千円へ増額
2,741万円 【P.26】

◆こどもの遊び場運営

・ペップキッズこおりやま
(東北最大級)等4か所の遊び場
1億7,253万円

◆地域子育て支援拠点事業

・ニコニコこども館、東西南北
の地域子育て支援センター
1億5,019万円

【拡】 こども食堂への支援

・運営支援強化、居場所づくり、
新規開設の支援
1,122万円

◆ひとり親支援

・家賃・家賃債務保証料減額支援
・こどもの生活・学習支援
5,151万円

【新】 医療的ケア児
在宅レスパイト事業
360万円 【P.24】

若者の未来応援

【新】 高校生向け
ライフサイエンセミナー
5万円 【P.23】

【新】 県と2市4町
合同婚活イベント
140万円 【P.23】

◆結婚新生活支援
・住居費等30万円補助
3,602万円 【P.23】

【拡】 困難を抱える
若者への支援
91万円 【P.23】

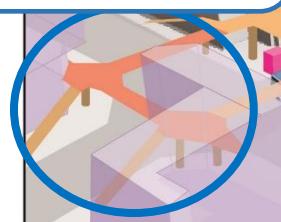
(3) ④まちづくり(ハード) ~令和8年度6つの重点分野 主要施策概要~

まちなかの動! 郡山駅周辺エリアの利便性と魅力を向上します。

まちなか関連予算
3億2,916万円

ペデストリアン デッキの整備

回遊性の向上と円滑な移動環境の確保により、まちなかの賑わいを創出します。
※R8年度完成予定
【P.51】



【新】バスロータリーの環境整備

安心で利便性の高いバスロータリーの環境整備を進めます。
【P.45】

■バスステーション

バスがより利用しやすくなるよう、案内所・待合所・トイレが一体となった「バスステーション」の整備を進めます。

■バスロータリー・賑わい広場 デジタルサイネージ

バスの運行情報、観光情報、市政情報などを提供するデジタルサイネージを新たに設置します。

【新】賑わい広場のリニューアル ■賑わい広場イメージ

新たなまちなかの賑わいを創出するため、物販やPRイベント、キッチンカー、フリーマーケット等が開催しやすいように、イベント広場をリニューアルします。
【P.45】



【新】まちなかの遊休不動産の リノベーションを支援

リノベーション経費と賃借料を補助します。
【P.37】

西口ロータリーの改修

駅周辺の渋滞解消のため、西口ロータリーの改修を進めます。
(R9年度工事着手) 【P.45】

■一般車専用レーン /一般車降車場

一般車の降車場と乗車場を完全に分離

■新たに「一般車乗車待スペース」 を設置

■タクシー専用レーン /タクシープール

タクシーと一般車を完全に分離



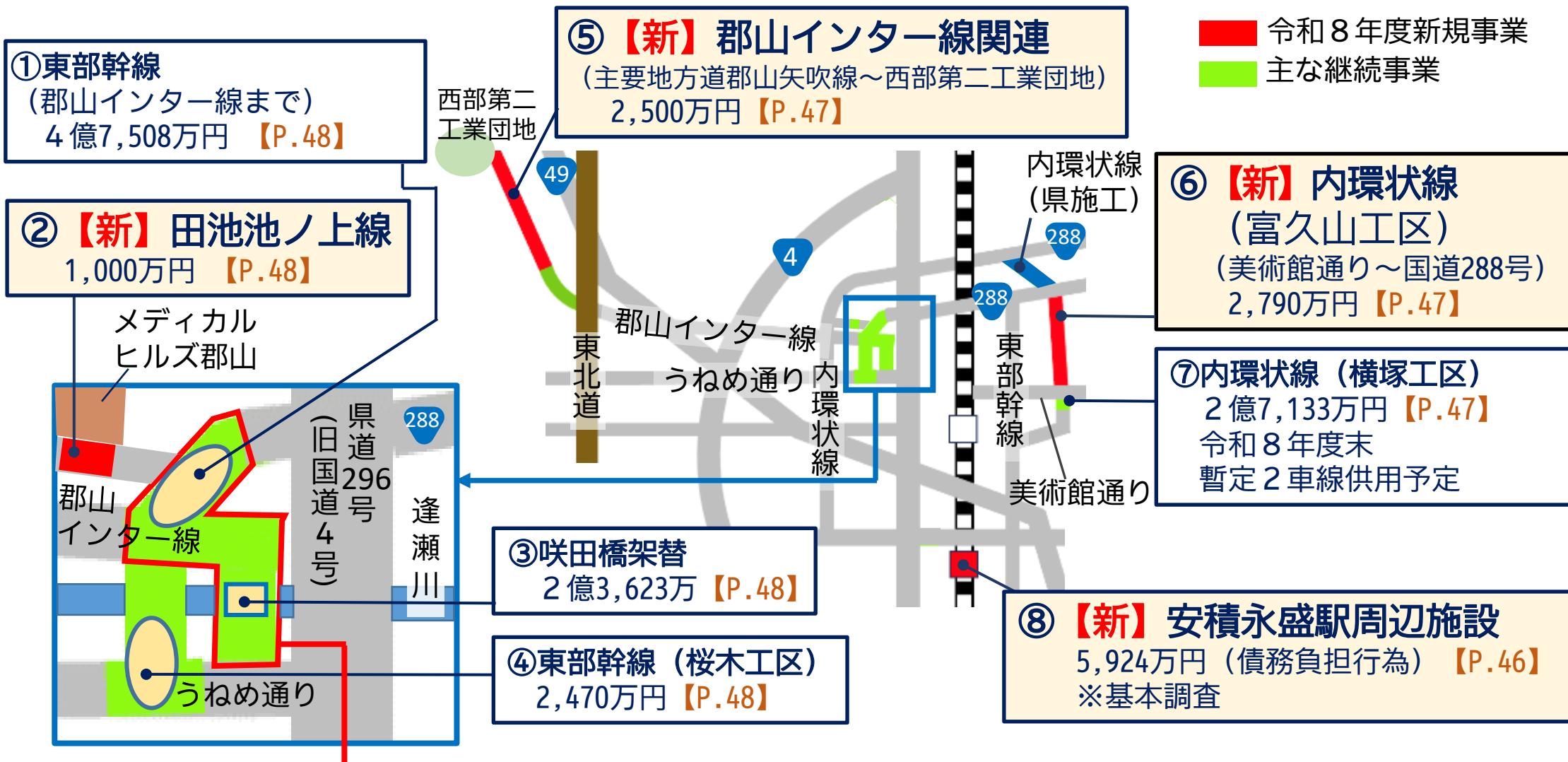
※本ページのイラストはイメージを示したものであり、今後詳細な検討及び関係者との調整を進めます。



(3) ④まちづくり（ハード）～令和8年度6つの重点分野 主要施策概要～

▶ 交通の動!

幹線道路の整備や安積永盛駅のバリアフリー化等、交通機能を強化します。



〈令和8年度完成予定〉 東部幹線・咲田橋 → 市街地の交通の利便性が向上

▶ 生活環境の動!

より住みやすく、時代に合わせた生活環境を整備します。

【新】ペロブスカイト太陽電池を実証



薄型で軽量なペロブスカイト太陽電池の発電状況などを公共施設で実証します。

68万円 【P.57】

【拡】地域による水素利活用促進

水素利活用推進研究会を開くなど、事業者による気候変動対策や事業参入を支援します。



4,127万円 【P.57】

生活環境

【新】樹木葬型合葬墓整備に着手



新たなお墓の選択肢として、樹木葬型合葬墓を整備します。

823万円 【P.59】

【いわき市南白土墓園】

【拡】空家対策補助金を充実



空家実態調査や空家除却補助金の増額、空家残置物処分費補助金等を新設します。

3,468万円 【P.60】

▶ 高齢者支援の動!

高齢者の健康維持と社会参加につながる施策の充実を図ります。

【新】補聴器購入費用の助成

加齢に伴う難聴者の
補聴器購入費用を助
成します。

602万円 【P.41】



高齢者 支援

【拡】健康長寿サポート券の増額

75歳以上のサポート券
の年間の助成額を増額
します。

3億6,264万円 【P.41】



▶ 公共交通の動!

高齢者等の足となる公共交通の維持に向け対策を強化します。

【新】第二種運転免許取得費用 を助成

路線バス・タクシー事業者
に第二種運転免許の取得費
用の一部を助成します。

300万円 【P.55】



公共 交通

【新】公共交通空白地解消の ための社会実験を実施

大槻地区で循環型バ
スの導入に関する社
会実験を実施します。

600万円 【P.55】



▶ 課題解決の 動 !

地域が抱える様々な課題の解決を図ります。

【新】市民活動団体のスタートアップを支援

まちづくり活動や協働の話し合いの場（プラットフォーム）の形成を支援します。

160万円 【P.65】



【新】地域集会所解体費補助

老朽化や町内会の合併などにより使わなくなってしまった集会所の解体費を補助します。

210万円 【P.65】



【拡】市民活動サポート体制強化



地域へ出向き（アウトリーチ方式）、協働による課題の解決を支援します。

1,949万円 【P.65】

課題 解決

【拡】消防団の充実・強化

機能別消防団の導入や消防装備の整備を行うなど、消防団の充実・強化を図ります。

1億124万円 【P.61】



(3) ⑥物価高騰対策 ~令和8年度6つの重点分野 主要施策概要~

▶ 物価高騰対策の動!

物価高騰による負担を軽減するため、幅広く生活や経営を支援します。

【新】水道料金の免除等で生活者や事業者を支援

水道料金の免除や給水区域外世帯等への給付金支給により、生活者や事業者を支援します。

■水道契約者（事業所を含む）

水道基本料金半年分を免除します。 13億円 【P.71】

■給水区域外の世帯等

家計支援給付金を支給します。 1,662万円 【P.71】

【拡】二次救急病院への支援強化

救急搬送患者を受け入れている二次救急を担う市内7病院への支援を強化します。

1億5,800万円 【P.43】



物価高騰 対策

【拡】小・中学校給食費の 全額公費負担額を増額

給食の1食単価を増額して給食費の全額公費負担を継続します。

16億9,624万円 【P.26】



(4) 第7次総合計画の主な取り組み

I こども・教育 II 産業・仕事 III 交流・にぎわい・文化 IV 健康・福祉・医療	予算額51億8,368万円	
	【拡】 妊娠・出産、健やかな育ちへの支援	21
	【拡】 仕事と子育ての両立支援の更なる充実	22
	【新】 若者が自分の未来を描く「ライフデザイン」を応援	23
予算額42億8,796万円		
【新】 若者の還流と定着を促進	27	
【新】 新たな産業用地整備に向けた適地調査を実施	28	
【拡】 郡山産ワインの生産拡大	29	
予算額 7億4,398万円		
【新】 ふくしまデスティネーションキャンペーン（D C）を契機とした観光誘客推進	33	
【拡】 スポーツコンテンツの高付加価値化	34	
【新】（仮称）西田敏行メモリアルコーナー「愛してるぞ～い！」の設置	35	
【拡】 選ばれるまち 移住定住、交流促進事業	36	
予算額50億1,943万円		
【拡】 高齢者の健康維持・自立支援施策の充実	41	
【新】 老人福祉施設の大規模修繕補助事業を開始	42	
予算額51億8,368万円		
予算額42億8,796万円		
予算額 7億4,398万円		
予算額50億1,943万円		

※各大綱の予算額は第7次総合計画の実施計画に位置付けられている事業の合計金額です。

(4) 第7次総合計画の主な取り組み

V 防災・環境・社会基盤		予算額129億2,411万円	
【拡】駅前広場施設を一体的に整備	45	【継】災害に強い下水道施設の構築	54
【新】安積永盛駅周辺施設のバリアフリー化に 向けた基本調査の実施	46	【新】持続的な公共交通に向けた一体的な 取り組みを推進	55
【拡】移動の安全性向上と道路ネットワークの形成①	47	【拡】みんなで目指す「郡山ごみ減量20%」を展開	56
移動の安全性向上と道路ネットワークの形成②	48	【拡】次世代へ向けた気候変動対策	57
【継】道路におけるセーフコミュニティの推進	49	【新】西庁舎空調設備等ZEB化改修工事で 気候変動対策を加速化	58
【拡】ICT等を活用した効率的・効果的な 道路補修環境を構築	50	【新】東山悠苑の改修と樹木葬型合葬墓の 整備に着手	59
【継】住みよい市街地づくりへ向けて土地区画整理 を推進	51	【拡】安全・安心な居住空間確保に向けて 空家対策を強化	60
【拡】南川渓谷の再整備と市管理河川の浸水対策	52	【拡】郡山市消防団の充実・強化	61
【継】地震に強い強靭な水道施設を整備	53	【拡】ツキノワグマの出没増加に伴う体制強化	62
VI 市民協働・行財政		予算額18億6,526万円	
【新】「未来視点」で描く開成山地区の一体的構想	63	【拡】参加と連携で持続可能な地域活動を支援	65
【拡】シティプロモーションによるふるさと納税の 更なる推進	64	【新】若者の参画とチャレンジで実現する 選ばれるまちづくり	66

※各大綱の予算額は第7次総合計画の実施計画に位置付けられている事業の合計金額です。



拡 妊娠・出産、健やかな育ちへの支援

～妊娠・出産包括支援事業費・乳幼児健康診査事業費・
母子医療対策事業費・養育支援訪問事業費の一部 等～

5億606万円

財源区分：補助 国1/2・県1/4等

妊娠・出産から育児までの切れ目ない支援を継続するとともに、安心して就学を迎えることを目的とする5歳児健診の開始に向けた体制整備を行います。



【新】5歳児健診開始に向けた体制整備 137万円

(1) 5歳児健診とは

順調に成長・発達しているか、困っていることがないかを確認し、小学校入学後に安心して過ごせるよう準備するために行う健診

(2) 対象者 年中児（令和9年度に5歳になる方から）

(3) 実施方法 二段階方式

- ①アンケートでお子さんの様子を確認する
- ②状況に応じ必要な場合、健診を行う

(4) 健診後の支援体制

- ①就学に向けて継続的に相談できる場の提供
- ②保健・医療、保育園・幼稚園等関係機関との連携

(5) スケジュール（予定）

R8.4~6	7~9	10~12	R9.1~3	4~6
研修・調整等準備			アンケート送付	
		医師による健診のスタート		★

妊娠から産後の継続的支援 5億469万円

(1) 妊娠を望むカップルへ

生殖補助医療に係る交通費の支給 404万円

(2) 安心して出産・育児を迎えるために

最大17回の健康診査事業 2億6,350万円

(3) 妊娠・出産の経済的負担の軽減へ

妊娠期に計10万円の支給 2億59万円

(4) 育児期の負担を軽減するために

産婦の心身のケア・育児サポート 3,656万円





拡 仕事と子育ての両立支援の更なる充実

～保育士・保育所支援センター事業費の一部、民間認可保育所施設型

・地域型保育給付費、放課後児童クラブ指定管理費 等～

108億3,480万円

財源区分：補助 国1/3・県1/3等、その他

「共働き子育てしやすい街ランキング2025」*で東北第1位・全国第15位の評価を得た本市の取組を令和8年度も継続し、更なる充実と質の向上に努めます。



*日経クロスワーマンと日本経済新聞社が全国180の自治体を対象に実施した「自治体の子育て支援制度に関する調査」をもとにまとめ、発表したランキング

幼児期の保育等にかかる支援 92億3,395万円

多様な保育の推進 実施の施設数（定員数）は県内市町村で最多

【拡】 こども誰でも通園制度（12施設予定）	1,928万円
◆ 病児・病後児保育（4施設/定員24人）	7,510万円
◆ 医療的ケア児受入体制整備（3施設）	1,648万円

保育人材の確保

県内市町村唯一の「保育士・保育所支援センター」を中心に、さまざまな方法で、保育人材確保の取り組みを強化します。

【新】 保育士合同就職相談会・中高生向け保育士体験会
若手保育士交流会 等 225万円

保育の質の向上 R3以降、5年連続で4月の待機児童数ゼロ

【拡】 認可保育所等の整備を支援	1億4,217万円
【拡】 認可保育所等の運営費を支給	89億7,867万円

放課後児童クラブ 16億85万円

◆公立放課後児童クラブの一括指定管理 12億4,203万円

全公立児童クラブを、一括して運営し、民間ノウハウを活用し全クラブで同水準の支援を提供します。



【拡】 公立放課後児童クラブの維持管理・運営 6,071万円

- ・4教室（定員140名）を増設します。
令和8年度定員 3,945名に増員
- ・「夏季教室」を全クラブで実施します。

◆民間放課後児童クラブへの補助 2億9,811万円



新 若者が自分の未来を描く「ライフデザイン」を応援

～母子健康教育事業、未来をつむぐ若者支援事業、
結婚新生活支援事業、子ども・若者育成支援推進事業～

3,999万円

財源区分：補助 国3/4等、その他

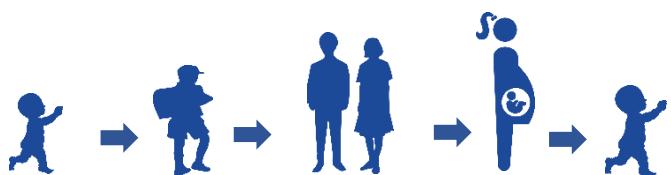
プレコンセプションケアなどへの学びによる若年期からの「自分の未来」への意識
づけ、結婚を含めた若者のライフデザインを支援します。



これからのいのちを
育むための支援 166万円

【新】高校生を対象とした
ライフデザインセミナー

自身の夢と健康を考えるために学ぶ
①プレコンセプションケア
②栄養（健康）
③ライフプラン



プレコンセプションケアとは
男女ともに将来のライフプランを考える上で、
自分自身の心や身体に目を向けてみること

◆思春期保健事業
対象：中学生



未来をつむぐ若者
への支援 3,742万円

結婚を望む若い世代の後押し
未来をつむぐ若者支援事業

【新】県と2市4町※による
合同婚活イベント

※郡山市 二本松市
三春町 石川町 鏡石町 小野町

結婚を希望する人に出会いの場を
創出します。

いずれ結婚するつもり 67.6%

福島県（R6）「結婚・子育てに対する県民の希望と幸福度調査」

結婚新生活支援事業

- ・結婚による経済的負担を支援
- ・新婚世帯に対し、住居費等を
最大30万円補助

困難を抱える若者
への支援 91万円

引きこもり等、様々な困難を抱える
若者に対する支援が必要



就労や結婚などの
ライフデザインを描けるよう支援

子ども・若者育成支援推進事業

【新】若者支援地域資源マップ作成
・様々な相談窓口の案内
・中学校3年生向け

【新】若者支援センター養成講座
・若者支援に関わる市民の育成

◆子ども・若者支援地域協議会の
運営

新 医療的ケア児在宅レスパイト事業を開始

～医療的ケア児等支援事業の一部～

360万円

財源区分：補助 国1/2、県1/4

医療的ケア児のご家族のレスパイト(休息)時間の確保と介護負担の軽減のため、自宅に訪問看護ステーションの看護師を派遣します。

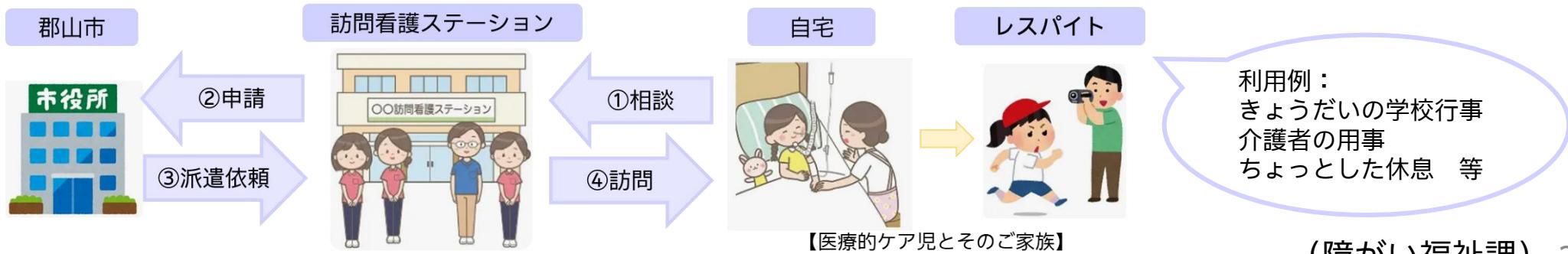
1 本市の医療的ケア児支援の取組

R元年度	ワーキンググループ(協議の場)設置
R2年度	医療的ケア児等コーディネーター1名配置
R3年度	支援調整会議(協議の場)設置 生活支援調整の手引きを策定・運用開始 (医療的ケア児支援法施行)
R5年度	医療的ケア児等コーディネーター2名に増 医療的ケア児と保護者のための支援・災害 対応ガイドブック作成・配布
R8年度	医療的ケア児在宅レスパイト事業開始

2 事業概要

対象	訪問看護を利用している医療的ケア児のご家族 ※本市の医療的ケア児数 112人 (R8.1.1現在)
利用時間	医療的ケア児1人につき、年間48時間まで
費用	・1時間当たり7,500円を市が負担 ・交通費等を含めた総利用額のうち 市負担を超過した分は利用者負担

3 利用イメージ





継 学校施設の長寿命化と気候変動対策の推進

～小中学校長寿命化改修事業～

32億7,756万円

財源区分：補助 国1/3・市債等

児童生徒の安全・安心、そして学校施設の老朽化対策や気候変動による自然災害に強い学校づくりを実現するため、小中学校の長寿命化改修を実施します。

1 対象校及び改修計画

＜校舎＞

学校名	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
大成小	設計	工事 (1期)	工事 (2期)	工事 (3期)	工事 (4期)
芳賀小	設計	工事 (1期)	工事 (2期)	工事 (3期)	工事 (4期)
小山田小		設計	工事 (1期)	工事 (1期)	工事 (1期)
柴宮小			設計		工事 (1期)
安積中					設計
大槻中					設計

＜屋内運動場＞

学校名	R 6	R 7	R 8
行徳小	設計		工事
安積中		設計	工事
芳賀小			設計
富田東小			設計

2 改修内容

改修の内 容

- 外壁・屋上防水改修、内部改修、設備改修（電気・給排水・情報防災）
- バリアフリー化
- 気候変動対策【芳賀小校舎】
 - ・浸水対策として高圧受電設備の嵩上げや2階に普通教室を配置
- 脱炭素化の推進【小山田小校舎】
 - ・太陽光発電設備の設置



内観（普通教室）



外観（南面）

【芳賀小校舎(2期)完了写真】

拡

「学都こおりやま」の実現に向けた 子育て世帯支援の充実と施設整備の実施

～学校給食費支援事業、奨学資金給与事業、中学校給食センター整備事業～

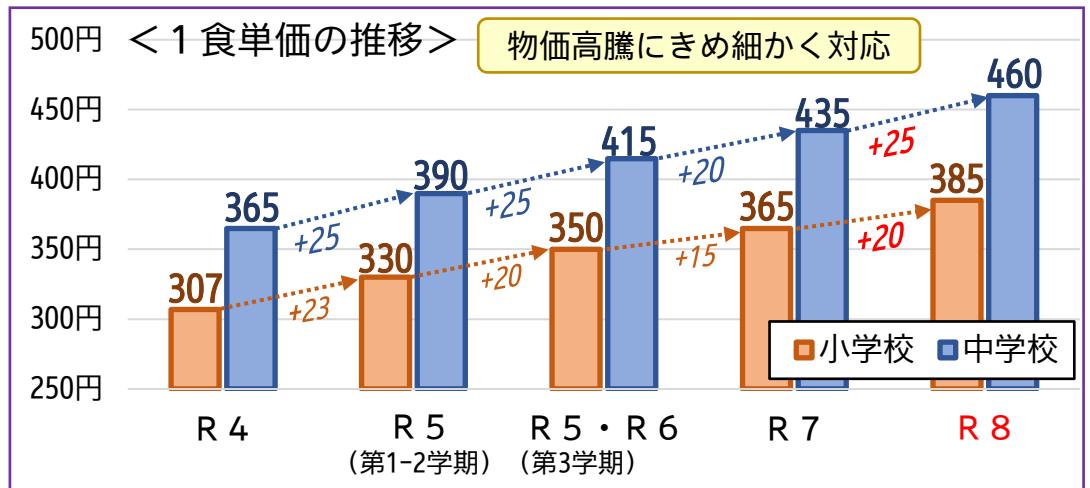
19億1,228万円

財源区分：県補助・基金等

子育て世帯の経済的負担軽減を目的に給食費の全額公費負担を継続し、さらに奨学資金の給与月額を増額します。また、中学校給食センター新設に係る進入路整備に着手します。

【拡】学校給食費支援事業 16億9,624万円

物価高騰分を反映して1食単価を増額し、小・中学校給食費の全額公費負担を継続します。



国の給食費補助基準額(※)との比較

- ・国の支援基準額：5,200円／月・人
 - ・市の公費負担基準額：6,300円／月・人 (+1,100円)
- (※)小学校給食を対象に国の給食無償化をR8.4月から開始予定。

栄養バランスのとれた
おいしい給食を提供
(あさか舞100%使用等)

【拡】奨学資金給与事業 2,741万円

経済的理由により高等学校等への修学が困難な生徒に支給する奨学資金を増額します。

10,000円／月額 → 12,000円／月額

中学校給食センター整備事業 1億8,863万円

老朽化した2つの給食センターを集約し、PFI手法による新しい給食センターを整備します。



新 若者の還流と定着を促進

～中小企業就労支援事業・創業事業承継支援事業の一部～

2,976万円

財源区分：単独

地元企業の若者採用力向上を支援するとともに、本市産業・企業の魅力を発信し、郡山で「働く」「創業する」など、流出若年層の還流と定着を図ります。

【新】企業型奨学金返還支援事業 100万円

日本学生支援機構の奨学金代理返還支援制度を導入する中小企業に、導入費用を補助し人材確保を支援する。

対象：市内に本店を有する中小企業

補助内容：**支援制度の新たな導入経費**
 ・社会保険労務士への相談
 ・自社ホームページの改修 等

補助額：20万円（定額）×5社

【新】U I ターン促進事業 800万円

(1) インターンシップ受入体制構築への伴走支援

対象：市内に本店を有する中小企業

内容：インターンシップ受入プロセス作成支援
 学生とのマッチング支援

(2) 地元産業や企業を知るツアー

対象：県外の若者や女性 1回
 市内の中学生親子 1回

【新】若者による地域資源リバーサイオン促進事業 1,326万円

首都圏の大学生等による市内での創業や事業承継の支援に向けた調査等を行う。

(1) 地域資源の可視化

対象：創業や事業承継につながる地域企業情報
 内容：地域資源をデジタル化して見える化

(2) 東京でのプロモーション

対象：首都圏等の起業志向のある大学生
 内容：地域資源や創業・事業承継支援をプロモーション



高校生向け職業体験 イベント事業 600万円

みらい発見フェスコおりやま2026

対象：高校生1・2年生

1,000名程度

内容：地元企業体験、交流
 協力：企業20社

オーブンファクトリーKORIYAMA事業 150万円

対象：小学生以上

内容：製造現場の見学
 職業体験

協力：企業12社
 専門学校 等

新 新たな産業用地整備に向けた 適地調査を実施

～企業誘致活動事業の一部～

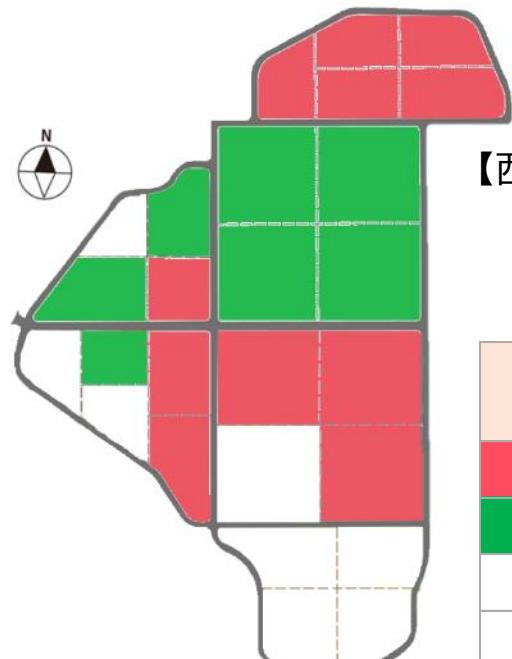
1,496万円

財源区分：単独

更なる産業集積を目指し、企業の受け皿となる新たな産業用地の適地や開発手法等の検討を行います。

1 西部第一工業団地第2期工区分譲状況

- 本市には15の産業団地がある。
- 西部第一工業団地以外にはほぼ空きがない。
- 西部第一工業団地の空き率は21%



【西部第一工業団地配置図】

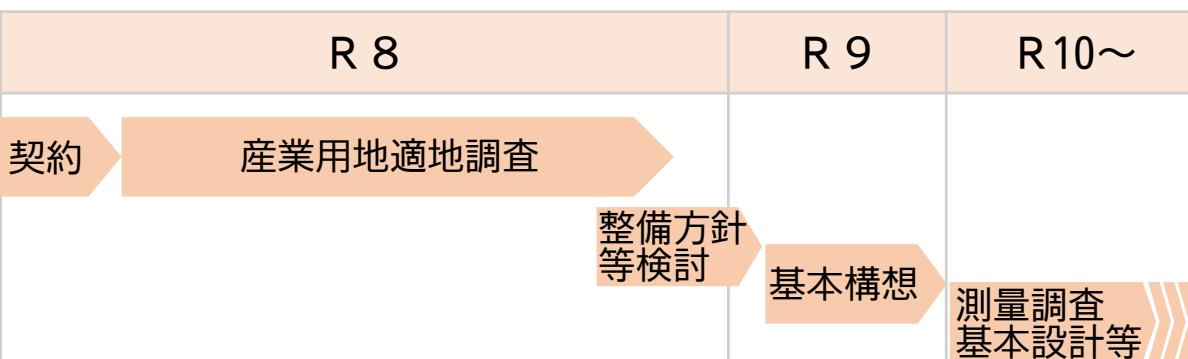
	区画 数	面積 (ha)	割合 (%)
契約済	11	13.0	35
商談中	7	16.1	44
空き	8	7.9	21
	26	37.0	100

R8.2.1現在

2 調査内容（委託）

需要予測	産業立地の動向分析、企業ニーズ調査
候補地の検討	候補地の絞込、土地利用制限の把握
コスト算出と 収支推計	事業全体のコスト算出、収入推計
開発手法の検討	開発手法の洗い出し、比較検討
リスク分析と評価	想定リスク整理、事業可能性評価

3 スケジュール(最短の場合)



拡 郡山産ワインの生産拡大

～郡山地域産業6次化推進事業・こおりやま園芸産地づくり支援事業の一部～

974万円

財源区分：基金

郡山産ワインに関わる生産者の支援や運営事業者との連携により、地域で生産される果実を原料とする酒類を醸造・加工し、6次産業化を推進します。

1 事業概要

【新】 生産者支援 774万円	<ul style="list-style-type: none"> 資材購入費用を支援 (雨よけ、垣根等) 苗木導入費用を支援 (2,700本) 収穫作業を支援 (延べ510人)
【拡】 事業者連携 200万円	<p>ふくしま逢瀬ワイナリーイベント開催 年2回⇒4回に拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元食材とのペアリング 野外フェス など



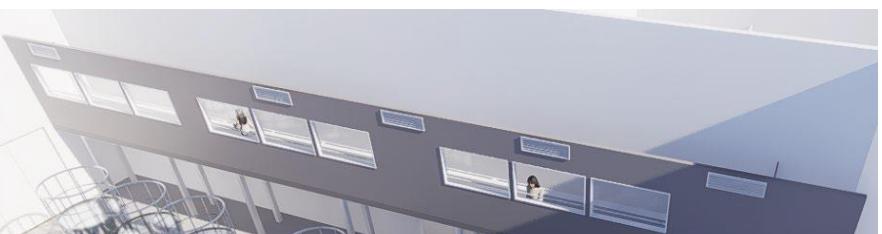
【ブドウ生産圃場】



【逢瀬ワイナリー】

2 現状と今後の展望

- 【現 在】
- ワイン用ブドウ生産農家 13戸
 - 作付面積 8.85ha
(湖南、熱海、逢瀬、田村、中田ほか)
- 【R8予定】
- 作付面積の拡大 9.55ha
 - ワイナリー事業拡充、気候変動に適合



運営事業者によりふくしま逢瀬ワイナリーに
見学通路増築 (R8.3月完成予定)

拡 本市農産物の魅力発信と販売促進

～郡山産農産物等販売促進事業～

2,247万円

財源区分：補助 国1/2・県3/4等

本市農産物の魅力発信と販売を促進し、食料自給率向上と「稼ぐ農業」を目指します。

販売促進 1,141万円

【拡】本市産米の販売促進

沖縄に加え、新たに首都圏と関西圏において、メディア等を活用した販売促進

【拡】トップセールス

- ・DC期間に郡山特産品PR
- ・渋谷区最大規模のイベント出展
- ・渋谷区等との販路開拓協議
(災害時相互応援協定都市)

【拡】EC販売促進

新たに産直ECサイトにて「郡山産特産品のお試しBox」販売

＜連携＞

ふるさと納税、
ファンクラブ加入促進



6次化促進 606万円

産学官連携による米粉を含む 本市産米の需要創出

米粉等を使用した商品化
<連携>

- ・郡山飲食業組合
- ・食品製造事業者
- ・調理専門学校等

ふくしまフードフェス

郡山産品の販売と地産地消促進
及び発酵文化をPR

- ・県内の農家、飲食店、酒蔵が
「コラボ」(約40事業者)
- ・来場者11,000人想定
- ・イベント後も継続取引が決まる
「ビジネスマッチング」を開催



PR情報発信 500万円

【拡】フロンティアファーマーPR

- ・生産者の想いや取組を取材
- ・生産者の姿を伝えるWEB発信
- ・現在68件掲載

飲食店フェアを新たに実施



拡 郡山産品の海外販路を開拓



2,250万円

～海外交流販路開拓支援事業・農産物等海外連携事業の一部～

財源区分：補助 国1/2等

海外販路開拓にチャレンジするこおりやま広域圏内事業者を支援し、戦略的な海外展開を図ります。

海外における海外販路開拓支援 1,606万円

【拡】タイ海外販路開拓事業

- ①健康食品：郡山産品フェア「市長トップセールス」
(タイ・1月)
- ②医療福祉：展示会出展(タイ・8月)
バイヤー招聘(郡山・11月)
- ③人材育成：ラシット大学連携インターンシップ受入
(郡山・8～3月)

【新】郡山産品輸出プロモーション動画制作配信事業

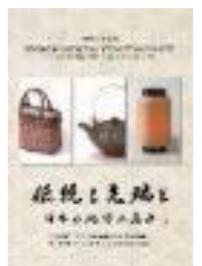
インフルエンサーを活用したタイ向けプロモーション動画を制作
→SNSや現地展示会で活用



【作り手のこだわりを映像化】

フランス展示会出展支援事業

主 催：クレア・パリ事務所
展示会名：「第14回伝統と先端と」



国内における海外販路開拓支援 623万円

【新】郡山産品国内プロモーション事業

フランス・パリの調理学校の来郡時、郡山の「食」と「伝統工芸」をPR



FOODEX 2027出展事業

アジア最大級の食の総合展示会
(東京)への郡山市ブースの出展



戦略的なマーケティングの調査研究 21万円

【新】郡山産品輸出・マーケティング戦略策定事業

輸出・マーケティング戦略研究会の開催
(商工会議所・商工会、ジェトロ、JA等連携)

＜主な内容＞

輸出先国や輸出支援品目の検討



新 民有林の循環利用を促進

～森林整備事業・森林保護対策事業の一部～

4,976万円

財源区分：基金

適切な管理が行き届かない森林について、効率的な森林経営による民有林の整備を促進する等、森林資源の循環利用を図ります。

【新】森林整備実施方針策定

予算額	756万円
実施内容	森林の現状分析 森林整備の方向性 各種補助事業の検討 等
対象	市内民有林

<策定効果イメージ>

- ・継続的な民有林整備
(境界の明確化、集約化の促進)
- ・木材利用促進
- ・花粉症発生源対策 等

『森林資源の循環利用』



【新】森林資源解析(境界明確化)

予算額	3,020万円
実施内容	境界明確化基礎資料作成 ・微地形図 ・林相識別図 等
対象	市内民有林



【新】市有林森林経営計画作成

予算額	200万円
実施内容	主伐・造林・下刈等の森林経営計画の作成
対象	鶴山市有林(熱海町) 東岐市有林(湖南町)

【新】森林病害虫対策補助金創設

予算額	1,000万円	
補助対象者	森林所有者・管理者	
対象木	作業	補助率
被害木	伐倒・燻蒸	1/2 以内
枯損木	伐倒	
健全木	樹幹注入(予防)	
補助限度額	100万円/1件	

新 ふくしまデスティネーションキャンペーン(DC)を契機とした観光誘客推進

～ふくしまDC推進事業、シティプロモーション推進事業等の一部～



3,654万円

(債務負担行為を含む)

財源区分：補助 国1/2等



ふくしまDC期間に合わせ、本市への更なる観光誘客を図るための事業を推進し、地域経済の活性化、そして「選ばれるまち」を目指します。

主な事業概要

1,371万円

こおりやま物産等 トップセールス



日本橋ふくしま館MIDETTEで本市特産品の販売や観光のPRを行います。

・実施時期：4月中旬

郡山駅での 魅力発信イベント



郡山駅構内や西口駅前広場で食の魅力発信や観光PRを行います。

・実施時期：4～6月

磐梯熱海温泉 周遊促進事業への補助



磐梯熱海温泉観光協会が実施する地域一体となつたイベントを補助します。

・実施時期：4～6月

こおりやま広域圏 物産振興フェア



西口駅前広場で広域圏内の地域産品の販売や観光PRを行います。

・実施時期：6月下旬

R7.12月補正予算 債務負担行為設定分 769万円

- ・ウェブサイト・SNS連動による情報発信
- ・こおりやま広域圏 桜フォトキャンペーン
- ・ふくしま＆ラッキー 市内周遊スタンプラリー
- ・こおりやま御朱印めぐりPR



ふくしまDC連携企画

1,514万円

- 企画展「ゆる鉄のまち・こおりやま」
(期間：4/11～6/30 会場：歴史情報博物館)
- 企画展「北斎・広重 大浮世絵展」
(期間：4/18～6/21 会場：美術館)



北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》
(観光政策課・歴史情報博物館・美術館) 33



拡 スポーツコンテンツの高付加価値化

6,118万円

～こおりやまスポーツイノベーション事業の一部～

財源区分：補助 国1/2・基金等

トップスポーツチームを本市の魅力の一つと捉え、地域の食や伝統、文化、観光、若者の活躍等と組み合わせて、地域資源を最大限活用し、各施策の高付加価値化を図ります。

1 事業概要

【継】トップスポーツ公式戦でのイベント連携

- 市民の無料招待
- 物産品ブースの設置
- 試合前やハーフタイム等に本市で活躍する各種団体がパフォーマンスを披露（他分野と連携した公式戦の高付加価値化）

【新】郡山駅前等のシティドレッシング

- 郡山駅前等にチームポスター、看板等を設置し、本市のトップスポーツチームをPR

【新】県外からの観客を案内するツアー開催

- 公式戦の観戦と合わせて温泉旅館宿泊や観光地を案内するツアーを開催

【新】アウェイ公式戦での郡山市PR事業

- アウェイ公式戦で郡山市名産品を販売するなど、本市の魅力を発信・PR



2 スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----

トップスポーツ公式戦でのイベント連携（サポートイングマッチ）

- ・福島ファイヤーボンズ（10月以降：4試合）
- ・福島デンソーエアリービーズ（10月以降：4試合）
- ・福島レッドホープス（4月～9月：2試合）

郡山駅前等シティドレッシング

県外からの観客案内ツアー

アウェイ公式戦でのPR事業





新

(仮称) 西田敏行メモリアルコーナー

「愛してるぞ～い！」の設置

1,176万円

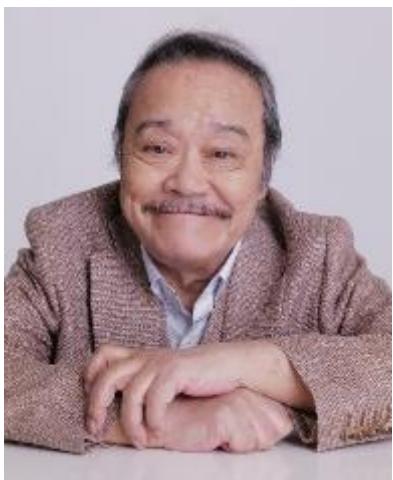
～シティプロモーション推進事業の一部～

財源区分：単独

名譽市民 故・西田敏行氏に関する写真、衣装、グッズ、受賞トロフィー等の展示
スペースを「ビッグアイ」に設置します。

1 事業概要

設置時期	令和8年11月（予定）
設置場所	ビッグアイ 6階市民プラザギャラリー
展示内容 (予定)	写真、衣装、グッズ、映像放映、 映画賞受賞トロフィー等



【故・西田敏行氏】



【現在の市民プラザギャラリー】

2 仕様

西田氏のファンだけではなく、若い世代の方にも親しみやすく、何度も訪れたくなるようなレイアウトにする。



【令和7年9月に開催した西田敏行展】

3 スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月(予定)
R8	契約	展示品収集 受贈手続き	コーナー仕様 ・レイアウト 検討	整備 ・ 装飾	メモリアル コーナー 設置			

拡 選ばれるまち 移住定住、交流促進事業



1億868万円

～移住定住促進事業の一部～

財源区分：補助 国1/2・県1/4等

「選ばれるまち こおりやま」を実現するため、各種団体や庁内の各部局との連携を深め、多様なアプローチにより、移住定住、交流の新たな機会を創出します。

【新】ふるさと「KORIYAMA」交流事業 1,184万円

移住(U I ターン)・交流の機会を創出

- (1) 開催場所 都内
- (2) 開催時期 9～10月（1回）
- (3) 対象 本市出身・ゆかりの若年層、本市立地企業の関連事業者
ファンクラブ会員 等
- (4) 来場者数 約200名
- (5) 推進体制 商工会議所、地区商工会 等
- (6) 内容(案) 地元企業紹介・P R、
市長と地元企業によるトークショー
移住相談ブース、特産品等P R 等

【拡】こおりやま広域圏若者交流事業 949万円

- ・広域圏内外の出会いの場の創出、関係人口強化のためのイベントを開催（9月～10月にかけて2回）
- ・こおりやま広域圏の魅力を首都圏に向けてP Rする
ウェブ広告を実施

U I ターン移住支援金 7,745万円

東京圏から就業等に伴い移住する方に支援金を交付

- ・単身世帯： 60万円
- ・複数世帯： 100万円(18歳未満1人につき100万円加算)

【拡】地域おこし協力隊業務委託事業 990万円

- ・新たに2名の隊員を委嘱し、地域活性化を推進
- ・採用から活動まで一体的に支援《企業委託型》



部局間連携（例）

連携を深め、移住定住、交流の好循環を目指します

- (農商工部) U I ターン促進事業
- (農商工部) 若手経営者による地域資源リノバーション
還流促進事業
- (農商工部) 奨学金代理返還支援制度導入促進補助金
- (市民部) Koriyama Z-LINK創設（パートナー制度）

新 中心市街地のリノベーションまちづくりを支援

544万円

財源区分：単独

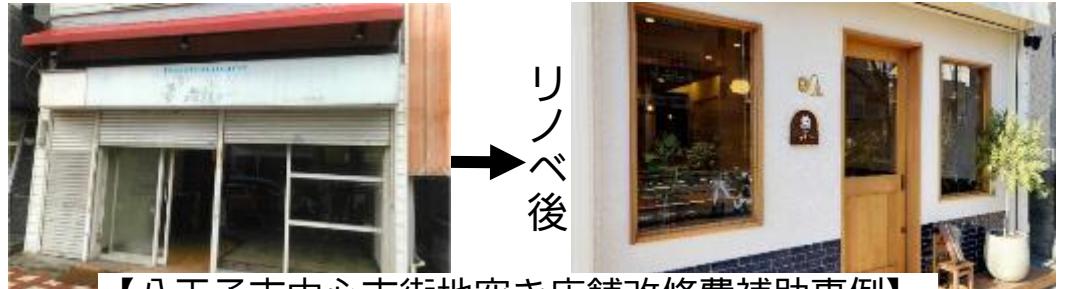
～中心市街地活性化推進事業の一部～

中心市街地における遊休不動産を活用する際のリノベーション経費及び建物賃借料を補助し、遊休不動産の利活用を促進することで、まちなかの魅力向上を図ります。

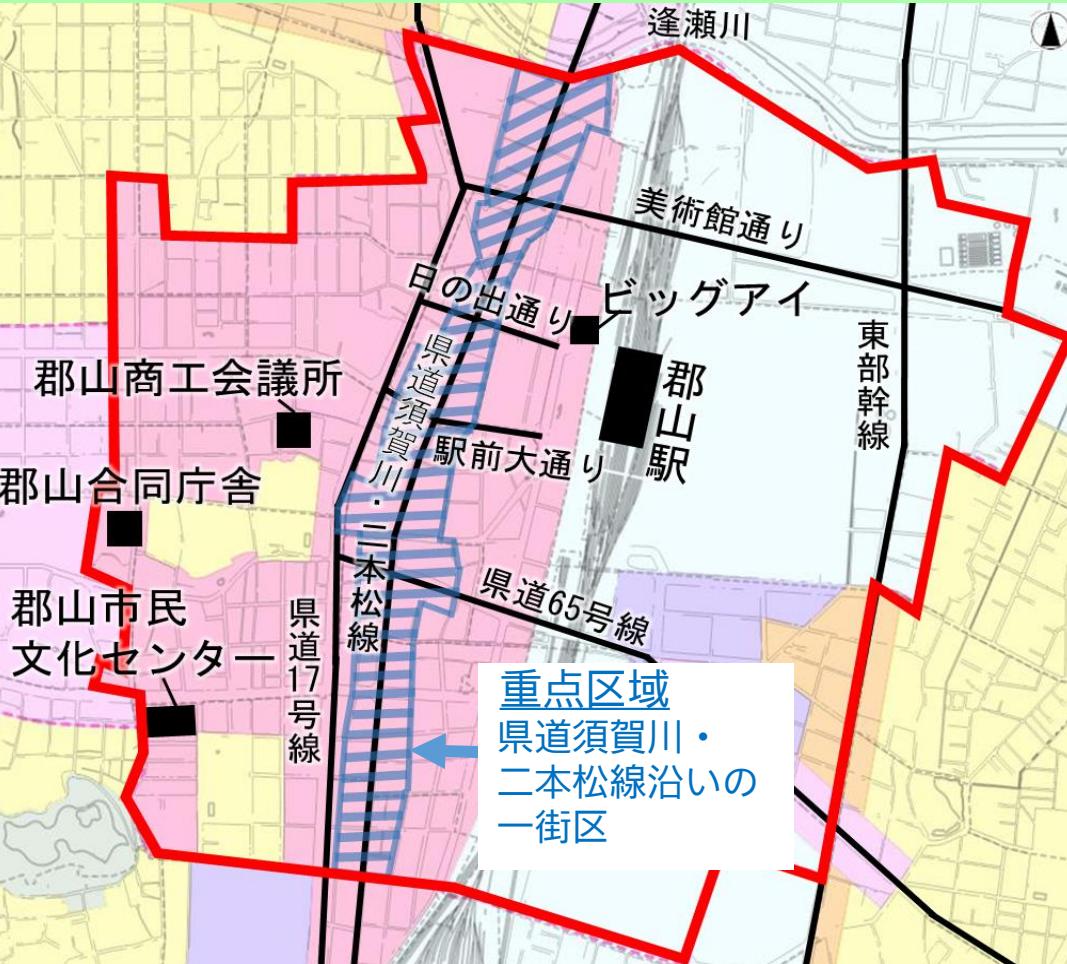
1 事業概要

名 称	郡山市まちなかリノベーション支援補助金	
内 容	遊休不動産をリノベーションし、店舗（飲食サービス業等）、オフィス等として利活用する方に対し、リノベーション経費及び賃借料を補助	
対象経費	リノベーション経費	賃借料
	内外装工事・設備工事費・残置物撤去費等	最大で2年間助成
補助金額 (補助率1/2)	重点区域：150万円上限 その他： 50万円上限	月額3万円 上限

■ 事業イメージ



2 対象エリア



継 ふれあいセンター長寿命化改修事業を実施



～ふれあいセンター改修事業の一部～

2億4,446万円

財源区分：単独・市債

施設機能の維持・向上のため、老朽化した空調設備の改修工事等を実施します。

1 事業概要

	片平ふれあいセンター	緑ヶ丘ふれあいセンター	喜久田ふれあいセンター
施設外観			
建築年(R8.4現在)	平成8年 (30年経過)	平成10年 (28年経過)	平成10年 (28年経過)
予 算	・空調設備改修工事 2億2,886万円 ・高圧受電設備修繕 858万円	・設計委託 345万円	・設計委託 357万円
内 容	○行政センター 冷温水式空調を電気式空調へ変更 ○公民館等、大ホール 冷温水式空調を更新 等	○空調設備を改修するための基本設計及び実施設計を行う。	

2 スケジュール



(※)行政サービスを継続しながら工事を実施
(生涯学習課) 38

新 けんしん郡山文化センターの照明機器更新と 今後の整備検討

～市民文化センター改修事業～

7億2,144万円

財源区分：単独・市債

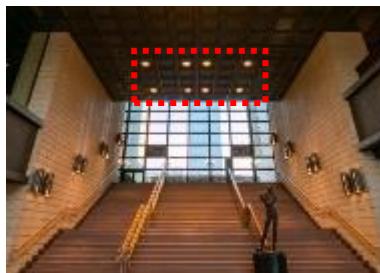
けんしん郡山文化センターの機能維持のため、舞台照明調光機器等の修繕を行います。また、より魅力的な施設を目指すため、効果的な大規模改修か建替などの可能性を含めた検討を行う庁内検討チームを設置します。

照明機器更新

7億2,014万円

舞台設備の老朽化による修繕及びエントランス
照明のLED化を行う。

- ・舞台照明調光機器修繕
- ・ボーダーライト修繕（LED化）
- ・エントランス階段ダウンライト修繕（LED化）



調光器盤キャビネット
・大ホール16台
・中ホール8台

ボーダーライト

<スケジュール>

4月	5月	6月	7月	8月～1月	2月	3月
			契約	機器製造期間	工事期間	※大ホール 中ホール休館

【新】庁内検討チームの設置

130万円

○部局間連携による庁内検討チームを新たに設置

- 効果的な大規模改修の手法
- 建替の可能性の調査
- 活用可能な財源の調査
- 先進自治体の視察 等



新 郡山版「図柄入りナンバープレート」の デザイン制作

～総合都市交通戦略推進事業費の一部～

84万円

財源区分：市単独

「走る広告塔」である地方版図柄入りナンバープレートの導入に向け、郡山市の特徴ある風景や資源のデザインを制作し、本市の魅力を全国に発信します。

1 事業概要

決定フロー	①アピール方式によるデザイン提案 ②デザイン案の市民アンケート
交付対象車両	・登録自動車(自家用・事業用) ・軽自動車(自家用) 対象約245,000台(令和7年3月末時点)
効果	①走りながら市内外へ郡山市をPR ②寄附金の活用⇒交付には1,000円以上の寄附金納付が必須

2 図柄入りナンバープレートの導入状況

■全国:138地域名表示中、78地域にて導入済み

■東北:10地域にて導入済み
(県内:2地域⇒いわき市・白河市)

【参考: 東北地区の図柄入りナンバープレート】



3 スケジュール

R8年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月以降	...	R9年夏	R9年秋
アピール提案・契約	デザイン制作	市民アンケート	デザイン決定	国交省へ ①導入申込 ②デザイン提案	視認性審査 (国交省)	...	図柄の正式決定	...	交付開始	

拡 高齢者の健康維持・自立支援施策の充実

3億6,866万円

～高齢者の生きがいと健康づくり事業の一部、高齢者健康長寿サポート事業～

財源区分：単独

健康長寿社会の実現に向け、健康維持・自立支援施策の充実を図り、高齢者の健康づくりや社会参加を促進します。

【新】難聴者への補聴器購入助成事業 602万円

加齢等による聴力機能の低下で、日常生活やコミュニケーションに不便を感じている高齢者が、補聴器を購入する際の費用の一部を助成します。

対象	下の全ての要件を満たす方	
	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 65歳以上の市民 ✓ 両耳の聴力が40dB以上の方で耳鼻科の医師が補聴器の装着を必要と認める方 (聴覚障害の身体障害者手帳交付の対象ではない方) ✓ 市民税非課税世帯の方 	
助成額	補聴器本体購入費用の2分の1 (助成の上限額：30,000円)	

【拡】高齢者健康長寿サポート事業 3億6,264万円

75歳以上の助成額を2,000円分増額し、10,000円分の助成とします。

対象年齢	助成額(枚数)／年間
70～74歳	5,000円分(500円券を10枚)
75歳以上	10,000円分(500円券を20枚)

サポート券で利用できるサービス

- ◆はり・きゅう・マッサージ等
- ◆温泉・プール
- ◆コンサート等公演
- ◆健康づくり事業
- ◆バス・タクシー（75歳以上）





新 老人福祉施設の大規模修繕補助事業を開始

7,000万円

～老人福祉施設等整備補助事業の一部～

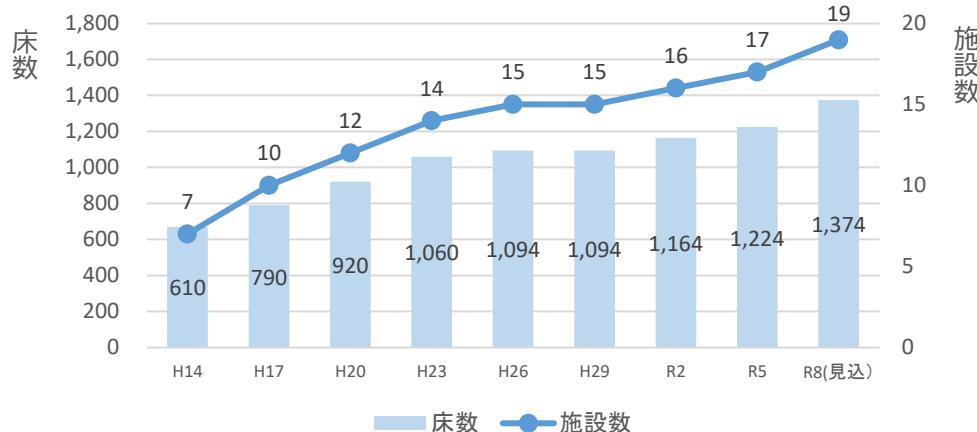
財源区分：市債

介護保険制度の創設より25年が経過し、施設の老朽化が進行していることから、特別養護老人ホーム（広域型）等における大規模修繕に対する補助制度を創設します。

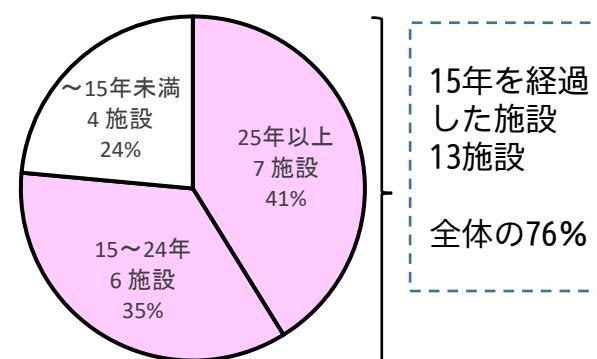
1 事業概要

対象	特別養護老人ホーム（定員30人以上）等 ※おおむね15年以上経過したもの
対象の修繕内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設の一部改修（外壁改修、屋上等の防水工事） ◆付帯設備の改造（給排水、電気・ガス・消防用設備等付帯設備） ◆施設の冷暖房設備の設置（熱中症対策、老朽化等）など
補助額	「対象経費」と「単価（1,330千円）×床数」を比較し、少ない方の額に補助率（3/4）を乗じた額

2 特別養護老人ホーム（広域型）の整備状況



3 特別養護老人ホーム（広域型）の経過年数





拡 持続可能な医療体制の確立への支援強化

～二次救急病院運営助成事業、
医療従事者支援事業・新興感染症対策体制整備事業の一部～

1億6,299万円

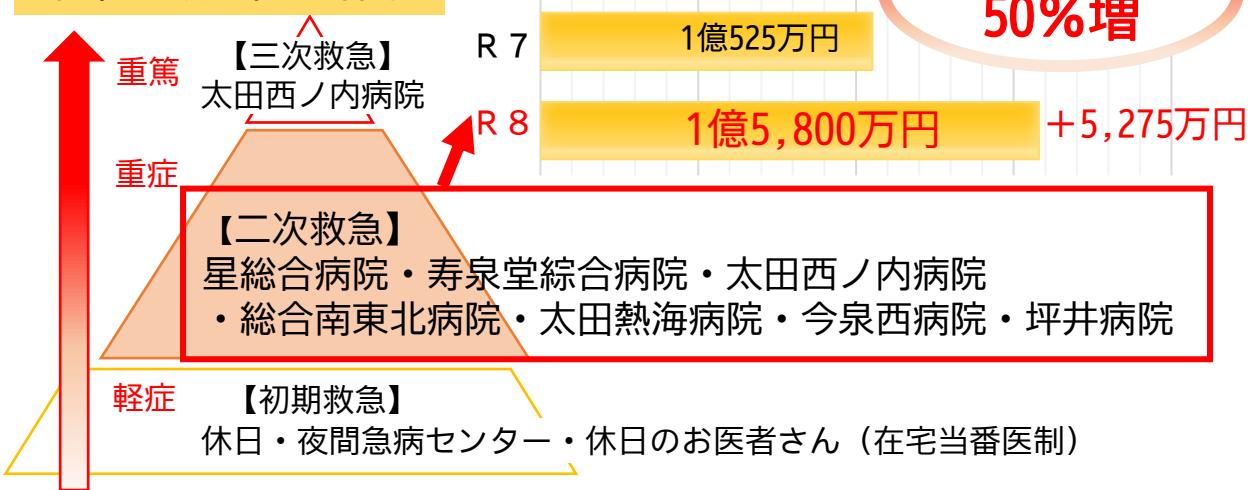
財源区分：単独

ひっ迫する救急医療体制や、助産師不足の解消及び感染症対策を強化するため、医療機関等に対する財政支援を強化し、地域医療の充実を図ります。

【拡】二次救急病院への支援拡充

1億5,800万円

本市の救急医療体制



支援拡充の主な要因

- ✓ 物価上昇に伴う薬剤や医療物資高騰への対応
- ✓ 高齢者の救急搬送の増加に備えた対応



【拡】医療従事者育成支援

499万円

	助産師の資格取得	感染管理認定看護師（ICN※）の資格取得
目的	助産師の充足率の向上	新興感染症に対応する認定看護師の育成
対象	助産師養成校への就学を支援する医療機関	当該認定看護師を育成する医療機関

※ICN：地域と連携して感染対策をリードし、地域全体の安全を高める専門家



新 RSウイルスワクチンの定期接種を開始

～定期予防接種事業の一部～

4,967万円

財源区分：単独

新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする気管支炎や肺炎などの予防を目的に、予防接種法に基づく定期接種（A類疾病）として、妊婦を対象にRSウイルスワクチン（母子免疫ワクチン）の接種を開始します。

1 開始時期

令和8年4月1日

2 対象

妊娠28週～36週の妊婦

※RSウイルス感染症にかかったことのある方
も対象

※妊娠毎に1回のみ



対象者：1,640人（見込）

3 接種方法

ワクチン接種実施医療機関に直接予約

⇒詳細は、広報こおりやま、市ウェブサイト等で
お知らせ

4 自己負担額

無料

5 母子免疫ワクチンとは

妊婦に接種することにより、胎盤を通じて母体から胎児へ抗体が移行し、新生児及び乳児の気管支炎や肺炎などの予防が期待できます。



6 繼続する定期予防接種

	分類	ワクチン名
定期接種	A類疾病 (集団予防)	B型肝炎、ロタウイルス、小児用肺炎球菌、 BCG、麻しん・風しんなど 計13種類
	B類疾病 (個人予防)	高齢者インフルエンザ、新型コロナ、 高齢者肺炎球菌、帯状疱疹 計4種類



拡 駅前広場施設を一体的に整備

～駅前広場施設改修費～

1 億5,373万円

財源区分：補助 国1/2

交通結節点の機能強化を図り、すべての人が安心して円滑に移動できるまち「郡山型コンパクト＆ネットワーク都市構造」の実現に向けた交通の「リ・デザイン」を推進します。

1 郡山駅西口ロータリー

R 8年度	・現地測量 ・実施設計
R 9年度	改修工事着手



2 郡山駅西口駅前広場

R 8年度	・構想立案 ・基本計画策定 (賑わい広場 リニューアル 検討 等)
R 9年度	関係機関協議



3 バスロータリー

R 8年度	基本計画策定 (デジタル サイネージ等)
R 9年度	実施設計



4 バスステーション

R 8年度	・構想立案 ・基本計画策定 (バスステー ション検討等)
R 9年度	実施設計

※これらはイメージです。
今後詳細な検討及び関係者との
調整を進めます。



【イメージ】

新 安積永盛駅周辺施設のバリアフリー化に向けた 基本調査の実施

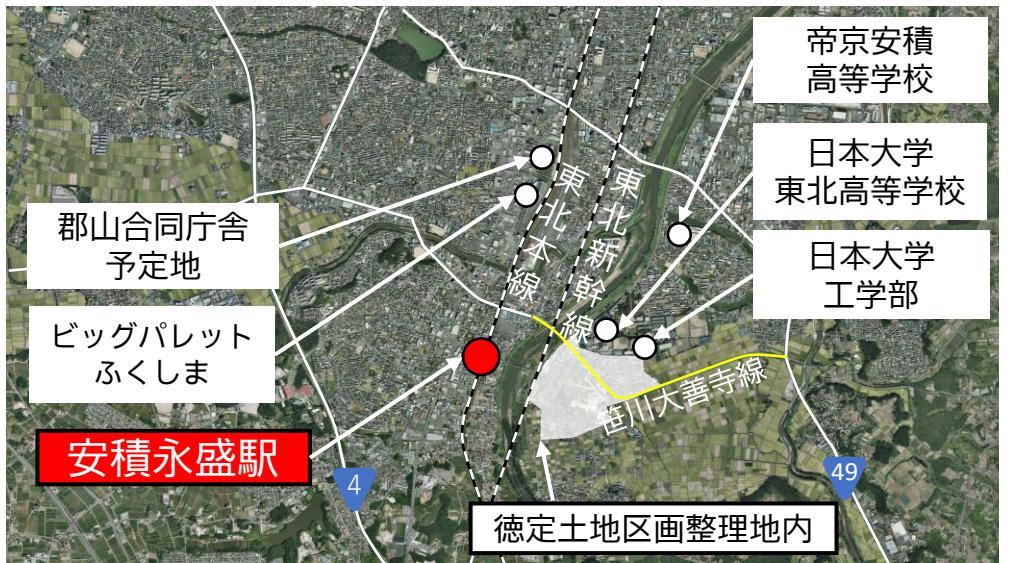
～安積永盛駅調査事業～

5,924万円

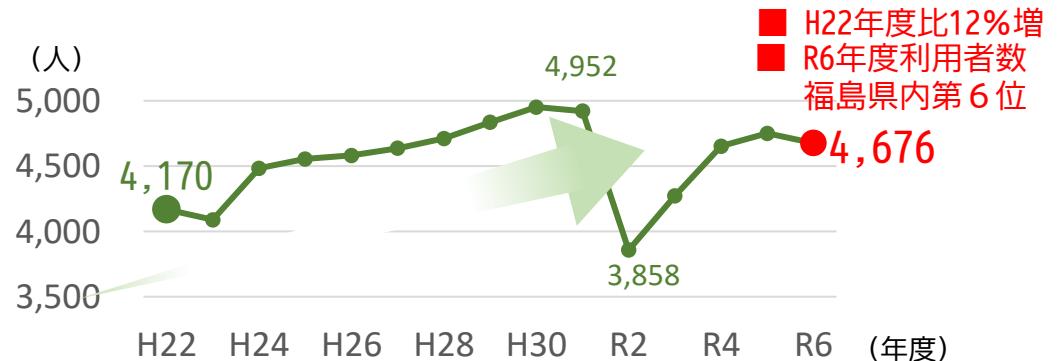
財源区分：単独（債務負担行為）

JR東日本と連携し、「安積永盛駅」「東西自由通路」等の一体的バリアフリー化に必要な測量等の調査、施設形式の比較検討などの基本調査を実施します。

1 位置図



2 安積永盛駅乗降者数の推移



3 現況



1日利用者が3,000人以上の駅は
原則バリアフリー化が必要だが、
上記施設は未整備（根拠法令：バリアフリー法）

安積永盛駅、東西自由通路の一体的なバリアフリー化

4 事業スケジュール

R 8～9年度
基本調査

R 10年度～
基本設計、詳細設計



拡 移動の安全性向上と道路ネットワークの形成①

～幹線道路新設改良舗装事業・環状線等街路整備事業・
　　地区画整理事業の一部～

11億3,412万円

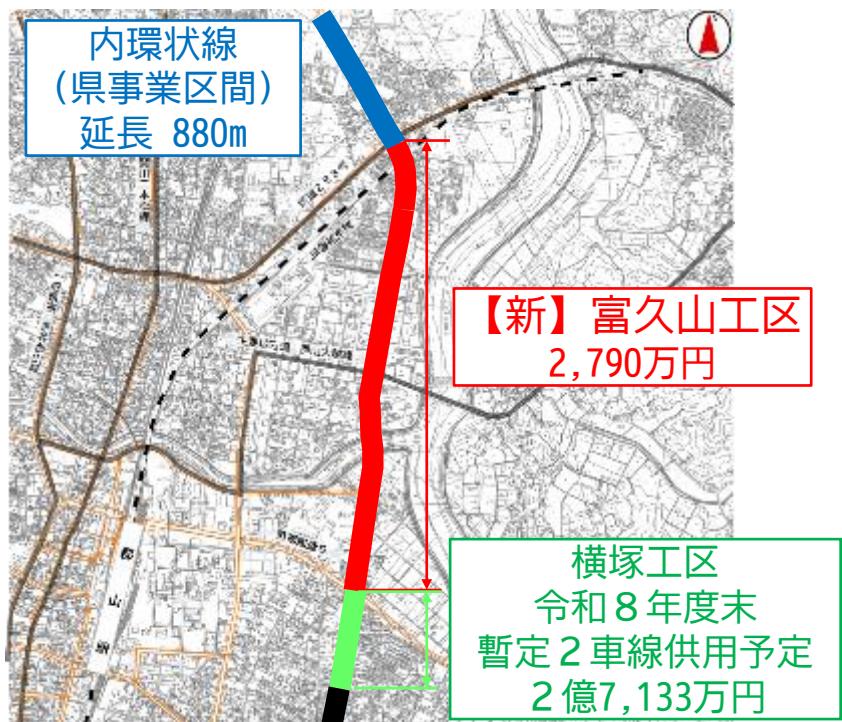
(3月補正(繰越明許)含む)

財源区分：補助 国1/2・市債等

全ての人が安全に安心して円滑な移動ができる道路ネットワークの形成を図るため、国道や県道、環状道路へ連絡する必要性の高い道路や環状道路等の整備を優先的に推進します。

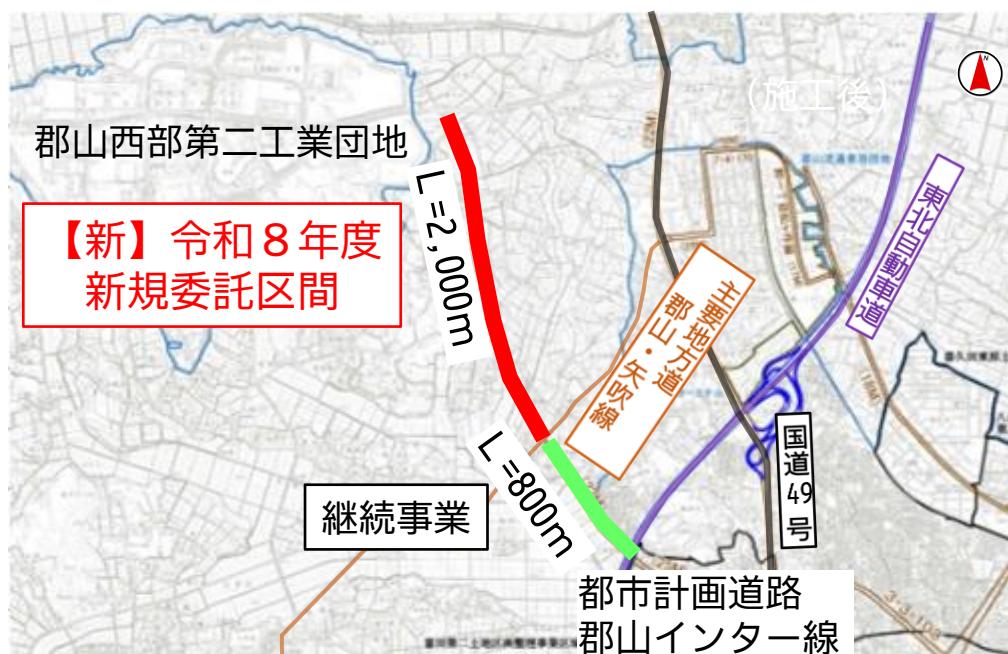
【拡】内環状線(富久山工区・横塚工区)
2億9,923万円

- 富久山工区 ○事業内容：道路予備設計委託
- 事業延長：2,440m
- 横塚工区 ○事業内容：道路改良工事
- 事業延長：500m



【新】郡山インター線関連 2,500万円
(主要地方道郡山・矢吹線～郡山西部第二工業団地)

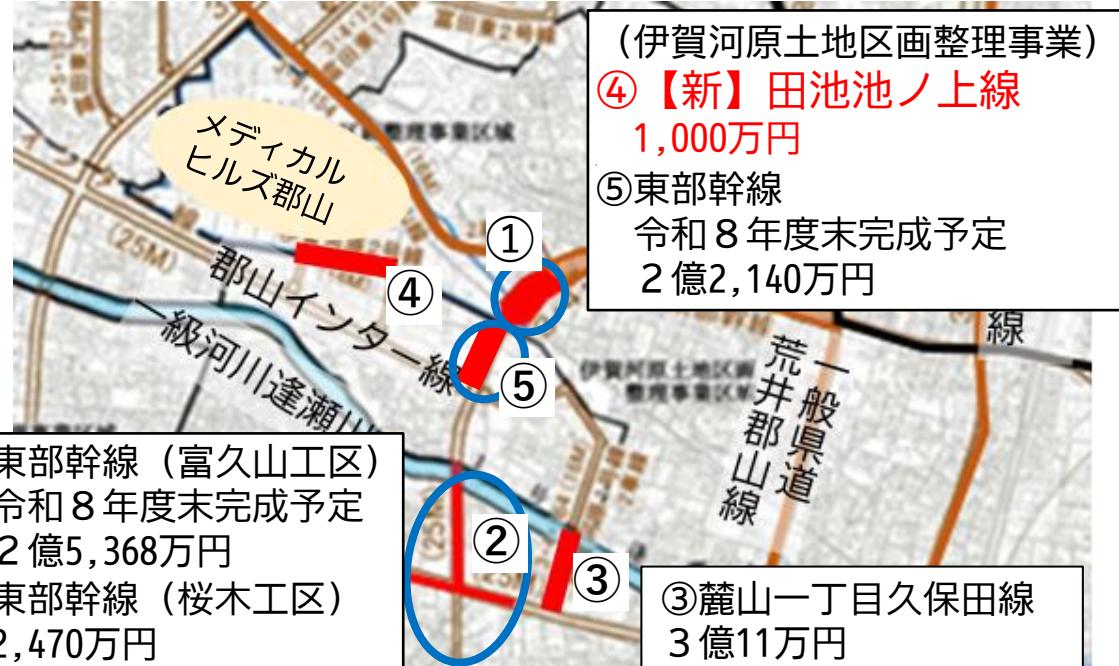
- 事業内容：道路予備設計委託
- 事業延長：2,000m





拡 移動の安全性向上と道路ネットワークの形成②

～幹線道路新設改良舗装事業・環状線等街路整備事業・
伊賀河原土地区画整理事業の一部～



東部幹線(富久山工区・桜木工区)
2億7,838万円

- ①富久山工区
○事業内容：道路舗装工事等
○事業延長：185.0m
②桜木工区
○事業内容：計画策定委託
○事業延長：340.4m



【富久山工区 現在の状況】

③麓山一丁目久保田線(若葉町)
3億11万円(3月補正含む)

○事業内容

- ・改良工事
- ・用地補償
- ・県営事業咲田橋架替工事費用負担金

○事業延長 146.5m

咲田橋
令和8年12月末
完成予定



麓山一丁目久保田線
令和9年度未完成予定

伊賀河原土地区画整理事業

④【新】田池池ノ上線

- 予算額：1,000万円
- 事業内容：設計委託
- 事業延長：180m

⑤東部幹線

- 予算額：2億2,140万円
- 事業内容：道路舗装工事等
- 事業延長：423m
(令和8年度未完成予定) ※郡山インター線まで



継 道路におけるセーフコミュニティの推進

3億4,627万円

～通学路安全対策事業・交通安全施設整備事業/維持管理費～

財源区分：補助 国5.5/10等・単独・市債等

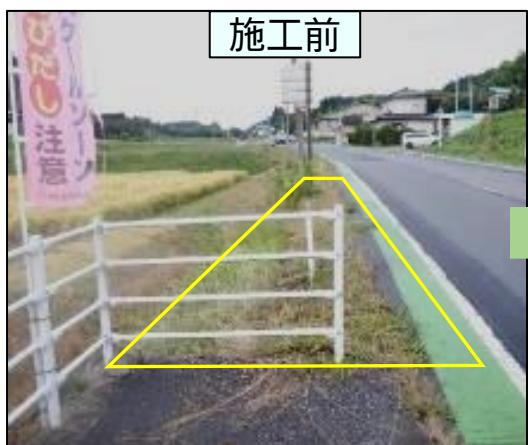
通学路をはじめとする生活道路の安全対策により安全・安心な道路環境の向上を図り、セーフコミュニティの取り組みを更に推進します。

通学路の安全対策

1億3,350万円

○施工箇所数 17校25か所

○実施内容	歩道整備	5か所
	路肩拡幅	2か所
	グリーンベルト	2か所
	路面標示 等	16か所



交通安全施設の整備・維持

2億1,277万円

○実施内容 カーブミラー設置 132基

防護柵設置	9か所
交差点カラー化	22か所
区画線補修	40Km 等





拡 ICT等を活用した効率的・効果的な道路補修環境を構築

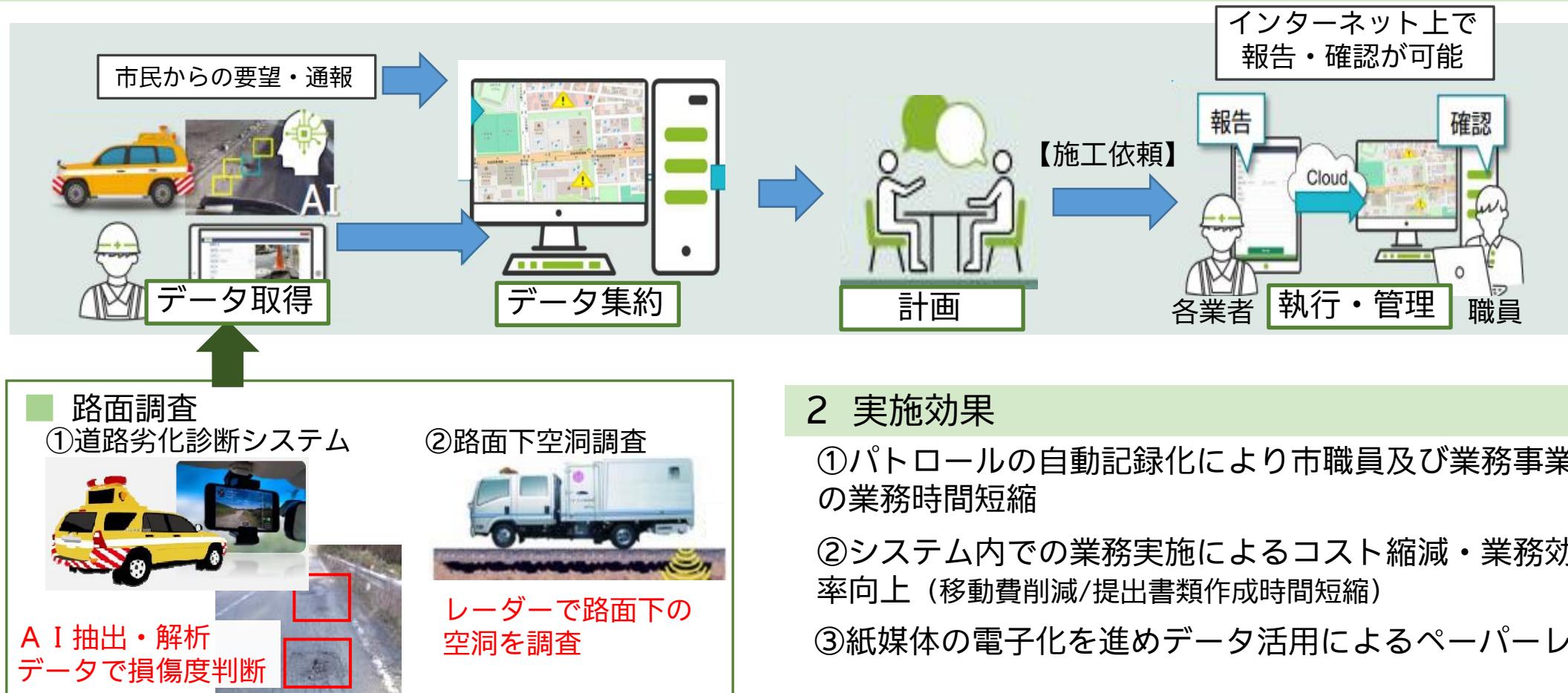
～道路維持管理費・道路ストック整備事業の一部～

2,997万円

財源区分：市債・単独

社会インフラの急速な老朽化対策を進めるため、新技術及びICT等を活用し、業務の効率化及び高度化を図り、市民の安全・安心な生活を支える環境づくりを進めます。

1 路面補修等の効率的・効果的な体制を構築





継 住みよい市街地づくりへ向けて 土地区画整理を推進

～土地区画整理事業（大町・伊賀河原・徳定）～

19億9,204万円

財源区分：補助 国1/2・市債等

安全で安心して暮らせる良好な市街地の形成を図ります。

大町土地区画整理事業 6億3,110万円



伊賀河原土地区画整理事業 9億6,516万円



徳定土地区画整理事業 3億9,578万円



- ・地区面積 $A=2.2\text{ha}$
- ・事業内容
ペデストリアンデッキ整備
(R 8年度完成予定)
日の出通り線道路改良工事 など
- ・進捗率95.0% (R 8年度末予定)

- ・地区面積 $A=40.2\text{ha}$
- ・事業内容
東部幹線舗装工事
(R 8年度完成予定)※郡山インター線まで
建築物等移転補償 など
- ・進捗率95.9% (R 8年度末予定)

- ・地区面積 $A=49.7\text{ha}$
- ・事業内容
笹川大善寺線道路改良工事
区画道路道路改良工事
建築物等移転補償 など
- ・進捗率63.2% (R 8年度末予定)

拡 南川渓谷の再整備と市管理河川の浸水対策



16億100万円

～河川維持管理費・準用河川改修事業・普通河川改修事業の一部～

財源区分：下記のとおり

南川渓谷の密集した樹木の間伐や、老朽化した遊歩道等の施設の補修を行う再整備を進めるとともに、市が管理する河川の改修等の浸水対策を進めます。

【新】南川渓谷再整備事業

当初:1,200万円／市債等

実施内容	・南川渓谷再整備計画策定委託	
R8年度	R9～12年度	R13年度
ワークショップ 計画策定	詳細設計、樹木伐採、遊歩 道整備、施設補修等	完成



【再整備イメージ】

準用河川改修事業 3月補正: 5億5,200万円
当初: 4億1,345万円／補助 国1/3・市債等

実施内容	・徳定川既設河道切替工事 ・古川池開削工事 (貯留量: 約10%増) ・照内川河川改修工事 ・愛宕川河川改修工事
------	----------------------------------------------------------------



【準用河川愛宕川】



搬入路整備

地盤改良工

【善宝池掘削状況】

普通河川改修事業 当初: 6億2,355万円／市債等

実施内容	・善宝池放流工工事 ・善宝池掘削工事 (貯留量: 約2倍に増) ・普通河川愛宕川設計委託
------	----------------------------------------------------



継 地震に強い強靭な水道施設を整備

～堀口・熱海浄水場更新・耐震化事業、
配水幹線更新・耐震化事業、配水管網整備・耐震化事業＜水道事業会計＞～

43億2,701万円

財源区分：単独

災害に強く持続可能な上下水道システムを構築するため、老朽化した水道施設の耐震化を踏まえた更新を進めます。

堀口・熱海浄水場等の更新・耐震化 10億4,926万円

委託料	堀口浄水場沈砂池等耐震診断設計委託
工事請負費	堀口浄水場浄水池、配水槽、計器、設備等及び熱海配水場配水池の更新工事

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
堀口浄水場浄水池更新工事		工期 R6.3～R8.12		
熱海配水場配水池更新工事			工期 R6.5～R8.9	



〈全給水量に占める割合〉

浄水場名	割合
堀口浄水場	81.0%
荒井浄水場	17.2%
熱海浄水場	1.7%
柳橋浄水場	0.1%

※表の色が地図の給水地域を表す

水道管路の更新・耐震化 32億7,775万円

(1)配水幹線更新・耐震化事業 (管径500mm以上の配水管)

委託料	測量設計委託等	総延長3,350m
工事請負費	喜久田町早稲原、三穂田町山口、安積町成田、桑野三丁目 外	総延長2,200m

(2)配水管網整備・耐震化事業 (管径450mm以下の配水管)

委託料	測量設計委託等	総延長2,300m
工事請負費	市内各所	総延長4,990m

■管路の耐震化状況 (令和8年度見込み)

基幹管路の耐震管率 62.8% (全国平均29.0%)

管路全体の耐震管率 18.4% (全国平均20.6%)

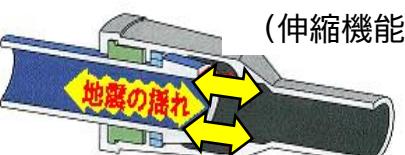
タブレット端末等で
漏水を監視



【遠隔漏水監視システム】



【耐震管の採用】



(伸縮機能)

(浄水課・水道施設課) 53



継 災害に強い下水道施設の構築

33億5,328万円

～下水道ストックマネジメント事業、雨水対策整備事業＜下水道事業会計＞～ 財源区分：補助 国1/2・企業債等

長期的な視点による下水管渠・ポンプ施設等の老朽化対策や、ゲリラ豪雨などによる浸水被害軽減のため、ポンプゲートや雨水幹線等の整備を進めます。

下水管渠・施設の老朽化対策 11億468万円

下水道ストックマネジメント事業の流れ

点検

調査

〈点検頻度〉

- ・5年に1回以上 腐食の恐れの大きい箇所（法定）
- ・7年に1回程度 幹線、国県道、合流区域、緊急輸送路、1・2級市道等
- ・30年に1回程度 その他末端管渠等

工事・修繕

修繕・改築計画

	委託・工事名	施工箇所
管渠	管渠点検調査 ・改築計画策定	若葉町、咲田二丁目 外
	管渠改築工事	小原田、横塚二丁目 外
ポンプ場	ポンプ場等改築設計 ・計画策定	東部NT中継ポンプ場、各雨水ポンプ場 外
	ポンプ場改築工事	水門町ポンプ場、行合橋中継ポンプ場 外
処理場	処理場改築工事	湖南浄化センター 外

石塚樋門・ポンプゲート整備

6,310万円



雨水幹線等整備

21億8,550万円

整備工事対象	施工箇所
133号雨水幹線	田村町金屋
149号雨水幹線	横塚二丁目
175号雨水幹線	安積町笹川
180号雨水幹線	横塚二丁目
3号幹線放流管	向河原町
小原田導水管	小原田二丁目
大町土地区画整理事業関連管渠	駅前二丁目





900万円

新 持続的な公共交通に向けた一体的な取り組みを推進

～公共交通運行支援事業、公共交通サービス維持対策事業の一部～

財源区分：国 補助1/2・単独

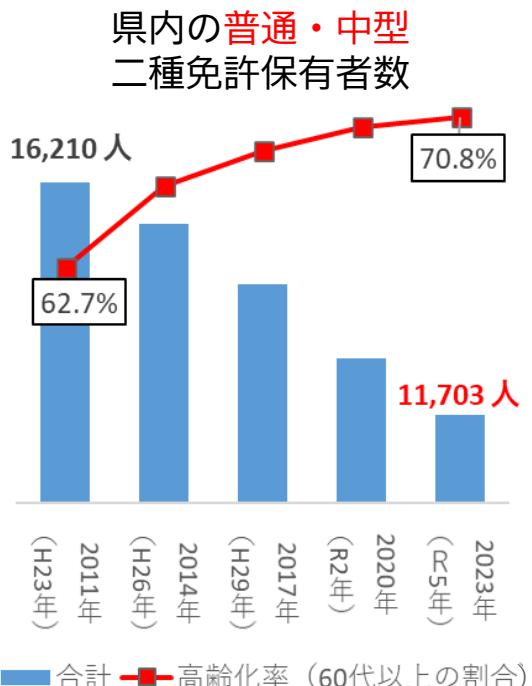
運転手不足が深刻化する公共交通事業者の担い手確保支援、新たな公共交通サービスの検討を一体的に取り組みます。

〈公共交通の担い手確保〉

第二種運転免許取得費用を助成

300万円

内 容	公共交通事業者による従業員の第二種運転免許取得費用の一部を補助
補 助 額	乗合バス事業者：1人につき10万円 タクシー事業者：1人につき5万円



〈公共交通空白地解消に向けて〉

循環型バス導入社会実験

600万円

運 行 期 間	2か月程度（令和8年10月頃）
運 行 地 区	大槻地区（御前・原田 外）
内 容	循環型バスの導入可能性に関する社会実験を実施

〈運行区域（イメージ）〉



拡 みんなで目指す「郡山ごみ減量20%」を展開



626万円

～資源循環推進事業・5R推進事業等の一部～

財源区分：補助 県1/2・単独

市民と事業者、行政が一丸となってごみ減量に取り組めるようパッケージとして実施します。

【新】廃食用油回収事業

77万円

廃食用油を航空燃料として再利用します。

対象：家庭から出る廃食用油

方法：小売店舗等に回収ボックス設置

利用：航空燃料として再利用

経費：回収ボックスの購入

【新】雑紙分別、保存袋配布事業

97万円

資源となる雑紙を分別するための保存袋を配布します。

対象：空き箱、包装紙、プリント等

配布：市内小学校の

ごみ減量教室等

経費：保存袋の作製



【新】ごみ集積所掲示物配布事業

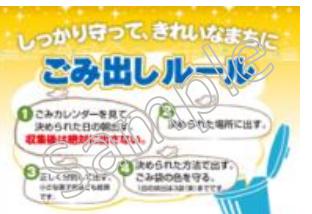
25万円

ごみ集積所に、ごみ減量等を啓発する掲示物を配布します。

対象：ごみ集積所の管理者

啓発：ごみ減量、
分別徹底等

経費：消耗品



【新】除草ごみ減量化事業

398万円

クリーンセンターに持ち込まれた草木を乾燥してから焼却します。

場所：富久山クリーンセンター

経費：委託



【新】飲食店トップで食印削減事業

25万円

飲食店等で掲示する「3010運動」啓発用の卓上トップを配布します。

対象：市内飲食店、ホリ等

効果：来店客に啓発し
食品ロスを削減

経費：消耗品



【新】廃棄物減量計画書作成研修会

4万円

一般廃棄物減量に向けた研修会を開催します。

対象：事業系一般廃棄物減量のため
計画書提出が必要な事業者

想定：市内で約200施設程度

経費：講師報酬等

拡 次世代へ向けた気候変動対策

～地球温暖化対策事業・水素利活用推進事業・新エネルギー導入促進事業・
新エネルギー普及促進事業の一部～

4,410万円

財源区分：単独・基金

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、地域の自然環境との調和を図りながら持続可能性の高い気候変動対策を推進します。

【拡】ラムサール普及促進事業 214万円

■ ラムサール条約湿地登録1周年記念事業

時期：令和8年6月以降

対象：こおりやま広域圏内にお住まいの方 など

内容：猪苗代湖の水生生物調査や

外来種利活用を体験



■ ラムサール湿地 琵琶湖への児童派遣 福島県連携

【拡】事業者向け設備導入補助事業 4,080万円

■ エネルギー使用の多い事業者向けのメニューを新設

脱炭素設備	自家消費型事業用蓄電池	50万円/台
	事業用建築物のZEB化	100万円/件
次世代自動車	事業用EVバス、EVトラック	50万円/台
	事業用FCバス、FCトラック	100万円/台

【新】次世代型太陽電池の導入実証事業 68万円

■ 薄型・軽量の『ペロブスカイト太陽電池』導入実証

【導入事例】



ネツツトヨタ
郡山(株) 安積店 様

【実証先候補（市有施設）】



- ・様々な条件下での発電状況を検証
- ・公共施設での活用を通じた普及啓発

【新】市内企業等の水素利活用促進事業 47万円

■ 水素関連産業と地元企業とのマッチング

■ 水素の製造及び利用に関する先進地視察 ⇒事業参入のきっかけを創出



2,412万円

財源区分：市債・基金

新 西庁舎ZEB化空調改修工事で 気候変動対策を加速化

～庁舎長寿命化事業の一部～

市役所西庁舎の空調設備等について、「郡山市気候変動対策総合戦略」を踏まえ、ZEB基準に適合した改修工事を実施します。

ZEB (Net Zero Energy Building) …建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと。

1 改修工事概要 [総事業費 25億4,749万円(令和7～11年度)]

現状		改修後	
空調	中央空調方式	個別空調方式	高効率
開口部	単板ガラス	Low-E真空ガラス	高断熱
太陽光	—	太陽光発電	創エネ



高効率空調



高断熱ガラス



太陽光発電

ZEB Ready 達成



構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
階層	地上8階、地下1階
竣工年度	平成5年度
延床面積	15,623.05m ²



事業による効果

現状に比べ
一次エネルギー消費量
CO₂排出量
維持費(光熱水費等)

54%削減
48%削減
47%削減

2 スケジュール

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
★3月定例会 (予算)	★9月定例会 (契約)	改修事業(設計施工一括発注(DB方式))		
事業者選定 プロポーザル 方式		改修事業(設計施工一括発注 (DB方式)) 工事・監理 (30か月) ※主に閉庁時間に工事を実施する 「居ながら改修」		
・仮契約 ・本契約 設計 (9か月)				

ZEB Ready…再生可能エネルギーを使わず、基準一次エネルギー消費量から50%以上を削減

(総務法務課)



新 東山悠苑の改修と樹木葬型合葬墓の整備に着手

5,455万円

～東山悠苑長寿命化事業・東山悠苑改修事業・東山靈園改修事業～

財源区分：単独・市債

将来にわたり安心して東山悠苑を御利用いただきため、長寿命化改修事業に着手します。また、お墓の多様なニーズに応えるため、東山靈園内に樹木葬型合葬墓を整備します。

【新】東山悠苑長寿命化改修事業 4,632万円

- 待合室洋室化改修工事
- 洋室用テーブル、椅子等購入
- 空調等設備改修設計委託
- Wi-Fi設置業務委託

【新】東山靈園樹木葬型合葬墓整備 823万円

＜既存合葬墓＞ • 埋蔵可能数：7,942体
• R 8年度推計埋蔵率：64%
• R 12年度推計埋蔵率：100%

＜樹木葬希望割合＞ R 5：7.9%→R 7：18.6%
【まちづくりネットモニター】

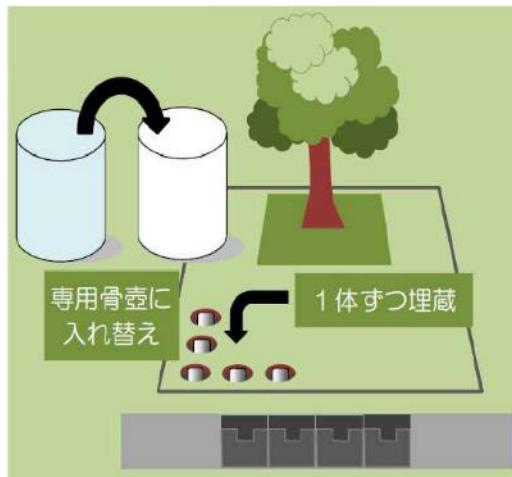
■ 敷地測量及び実施設計委託

【埋蔵イメージ】

スケジュール

年度	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	R 13	R 14
長寿命化改修	待合室洋室化						
	空調等設備改修・火葬炉更新・建物補修・授乳室整備 等						

樹木葬整備	設計	工事	供用開始				





拡 安全・安心な居住空間確保に向けて 空家対策を強化

～空家等対策事業の一部～

3,468万円

財源区分：補助 国1/2・単独

安全・安心な居住環境を確保するため、組織改編及び空家等実態調査を行い、市内空家の現状把握、空家対策補助金制度の拡充を図り、空家対策を推進します。

【新】空家等実態調査

2,913万円

■ 対 象 市内全域の空家

■ 調査後の対応

- (1) 所有者に聞き取りを行い適正管理を促します。
- (2) 空家の処分意向がある場合は、補助金制度やこおりやま空家バンクの活用を周知します。
- (3) 危険な空家等の放置については、法に基づく措置も視野に継続的なアプローチを行います。



【全国の空家の例】

空家対策補助金制度

555万円

従来よりも利用しやすい補助制度とするため、除却対象の拡充やこおりやま空家バンクと連携した制度の創設により、空家の利活用を促進します。

【拡】危険空家除却費補助金

交付限度額

特定空家やそれに準ずる空家の解体に係る費用の一部

80万円

【拡】空家地域活用改修費補助金

交付限度額

地域コミュニティの維持・再生に係る空家改修費の一部

40万円

【新】空家活用支援事業補助金

交付限度額

空家の残置物処分費用の一部

10万円

空家の相続手続費用の一部

5万円

拡 郡山市消防団の充実・強化



1億124万円

～郡山市消防団管理事業・消防力整備事業の一部～

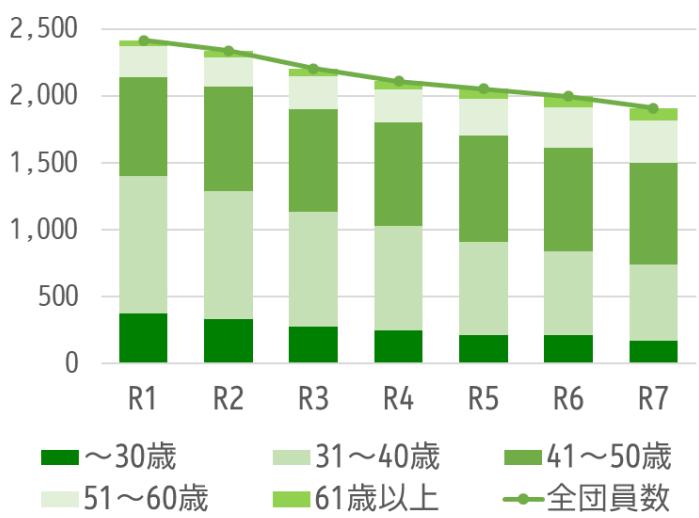
財源区分：補助 国1/3・市債等

自然災害や、火災の予防・鎮圧に対応する消防団の体制・装備等の更なる充実・強化を図り、日常を安心して暮らせる住みやすいまちをつくります。

郡山市消防団員の状況

	令和元年	令和7年
団員数	2,416人	1,910人
41歳以上団員割合	約4割	約6割

年齢別団員数（各年4月1日時点）



消防団員の確保、
装備・活動拠点の充実

【新】機能別消防団員制度の導入（報酬・被服等） 718万円

機能別消防団員（定数170人）種別	活動内容
災害等対応団員 (団員歴5年以上のO B)	初期消火・ 後方支援等
防火広報活動団員 (学生等)	イベント等での啓発 SNS等で情報発信



【広報・PR活動イメージ】

【新】熱中症対策用アイスベスト導入 162万円

○夏季の最高気温の上昇

H28.7: 33.7°C ⇒ R7.7: 37.3°C (+3.6°C)

H28.9: 28.2°C ⇒ R7.9: 34.8°C (+6.6°C)



【アイスベストイメージ】

【拡】中央地区隊第3分団第1班(旧小原田班)

消防車庫詰所移転新築 9,244万円

- (1)所在地等:小原田4丁目地内
- (2)敷地面積:375m²
- (3)構造:木造2階建
- (4)延床面積:113m²

令和7年度	令和8年度
用地測量・鑑定等	用地取得・建設工事

拡 ツキノワグマの出没増加に伴う体制強化

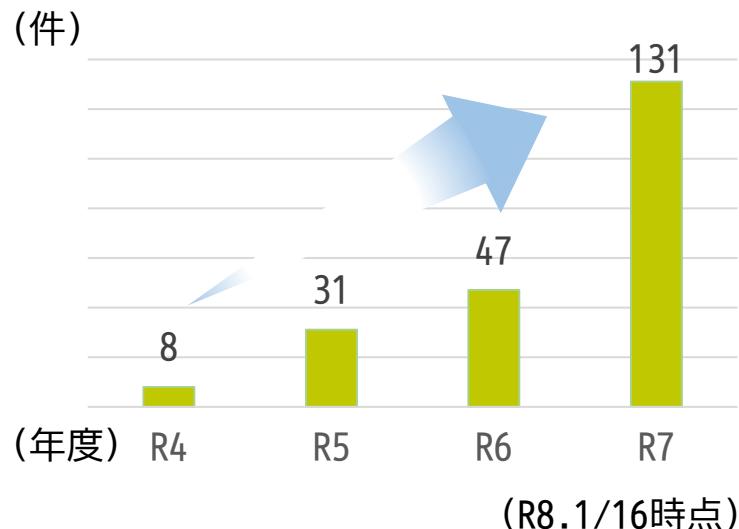
～鳥獣被害防止総合対策事業の一部～

6,085万円

財源区分：補助 県3/4等

近年、人の日常生活圏での目撃情報が増加しているツキノワグマについて、「出没防止対策」及び緊急銃猟を始めとした「出没時の捕獲体制」を強化します。

1 ツキノワグマの目撃状況



- ・集落周辺や山際に放任果樹が多数存在し、恒常にクマを誘引
- ・通学路や民家周辺での出没事例を確認

2 生活圏の安全確保と対策強化

【拡】クマを人の生活圏に近寄らせない

- ・放任果樹等の誘因物の除去(約260本)
- ・電気柵の導入(延長約62.5km)

【新】公共施設・教育現場におけるクマへの対策

配布物	地区	施設
クマスプレー (123本)	熱海・湖南 三穂田・片平	小中学校・保育所 幼稚園・公民館
クマ鈴 (700個)	熱海・湖南 三穂田	対象地区の 全小中学校



【クマスプレー】

【拡】クマ等有害鳥獣捕獲対策の強化

- ・捕獲に必要な資機材購入(箱わな、防護盾等)
- ・ツキノワグマの捕獲単価の増額 (1.8万円→2.8万円)

【新】人材確保・育成

- ・緊急時の捕獲に係る研修・訓練の実施
- ・専門職員の配置

新

「未来視点」で描く開成山地区の一体的構想

240万円

～旧豊田貯水池利活用事業の一部～

財源区分：単独

旧豊田貯水池を開成山地区と一体的に捉え、市民や関係団体と共に考える機会を創出するため、フューチャーデザインの手法を用いてワークショップを開催します。

1 ワークショップ概要

回 数	3回
メンバーアー	商工関係団体、Z世代市民、市職員等30名程度
内 容	<ul style="list-style-type: none"> 開成山地区を含めた利活用検討 フューチャーデザインの講演会とワークショップを開催

2 フューチャーデザインとは

様々な課題に対し、その課題の影響が及ぶ「将来世代の視点で」考えることで、将来世代の利益も踏まえた意思決定を行えるようにする手法のこと。



フューチャーデザイン

将来世代の視点で考え、現世代にメッセージを送る

【デンソー体育館完成予想図】



3 スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入札契約			講演会・ワークショップ						① ② ③		

拡 シティプロモーションによる ふるさと納税の更なる推進

～こおりやま応援寄附金事業～

1 億2,166万円

財源区分：単独

市の魅力発信と地域活性化のため、シティプロモーションと一体的にPRを行い、ふるさと納税（こおりやま応援寄附金）事業の更なる推進に取り組みます。

1 取組内容

（1）シティプロモーション事業との一体的なPR

- ・動画による魅力発信
- ・物産展等での郡山産品のPR強化
- ・リピーターフォローアップ
- ・ポータルサイト広告の強化

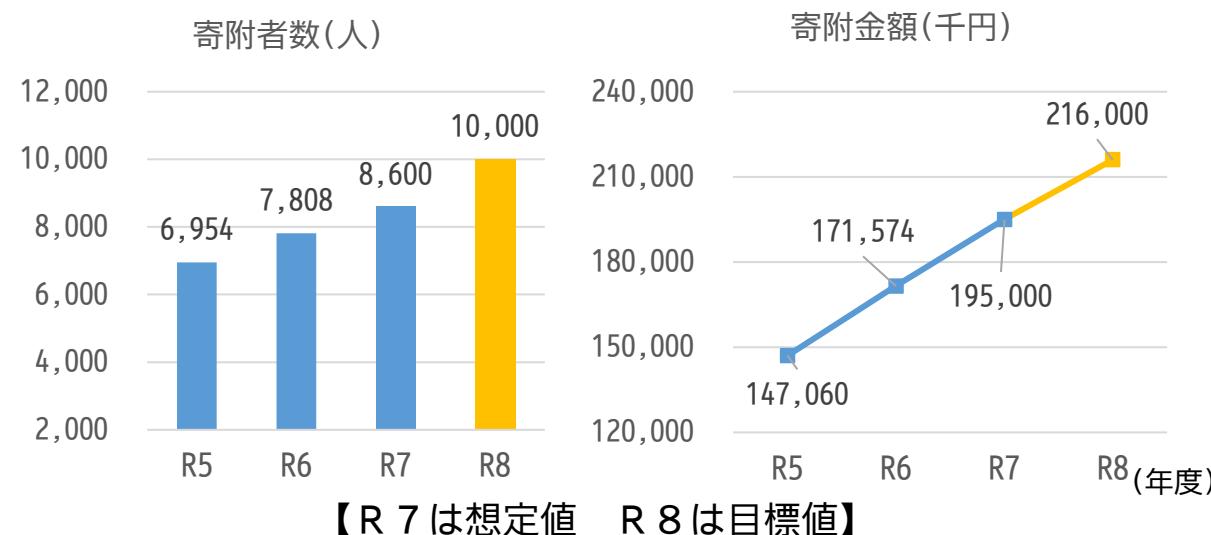
（2）魅力的な返礼品の掘り起こし

- ・重点実施期間を設定し、職員が事業者のもとへ直接赴き、新たな返礼品の発掘を検討
- ・事業者説明会見直し

（3）事務費削減のための取組み

- ・配送、物流の効率化の検討
- ・ポータルサイト等の見直し

2 ふるさと納税の推移



3 スケジュール

4～5月	6～10月	11～12月	3月
取組計画策定	重点実施時期	寄附集中期間	分析・評価



拡 参加と連携で持続可能な地域活動を支援

2,319万円

財源区分：単独

～協働のまちづくり推進事業・地域集会所補助事業の一部～

地域課題解決に協働で取り組む地域コミュニティの形成や担い手育成等を支援します。

目指す形（地域協働プラットフォーム形成）

課題を抱える地域団体



【地域協働のプラットフォーム】

【新】 未来に続く みんなのまちづくり補助金
160万円

補助対象	①地域の魅力創出活動 ②地域協働のプラットフォーム形成
補助上限額 補助率	20万円（1/2補助） ※3年目まで補助対象

【拡】 市民活動サポートセンター運営業務 1,949万円

市民活動サポートセンター・市が地域の拠点に出向くアウトリーチ方式で、協働による地域課題の解決を支援する。



市民公益活動に対する中間支援

- 人材の育成・団体の形成
- 人材・団体のマッチング
- 情報の収集・発信

【新】 地域に出向いた相談対応・助言

【新】 地域集会所解体費補助 **県内初** 210万円

対象要件	老朽化、町内会の合併、地域公民館の活用、借地返還等に伴う解体（改築、増築、移設を伴う解体は除く。）
補助率	補助対象経費の1/3以内



新 若者の参画とチャレンジで実現する 選ばれるまちづくり

～Z世代地域活躍推進事業の一部～

351万円

財源区分：単独

若者が主体的にまちづくりや地域活動へ関わる機会を創出するとともに、日常的にSNS等を利用する若者の発信力を活かし本市の取り組みや魅力を積極的に発信します。

【新】Koriyama Z-LINK創設(パートナー制度) 東北初

まちづくりや地域活動に意欲のある若者をZ世代活躍係のパートナー(20名)として委嘱
(予算額0)

Z世代活躍係

Z-LINK
意欲ある若者



まちづくりへの参画

郡山市(関係各課)
民間企業・地域団体

デジタル名刺



積極的な情報発信

Z世代

【新】Koriyama Z-PRO 事業

227万円

まちづくりや地域活動で「やりたいコト」を実現したいZ世代を支援

Z世代

・企画立案・PR・当日運営

イメージ

Z世代×地域団体

世代間交流(昔遊び・地域イベント)

受注事業者

- 総合調整
 - ・全体スケジュールの作成
 - ・進行管理
- ノウハウ伝授
 - ・SNS動画制作
 - ・資金調達方法 等



【新】デジタル名刺の活用 東北初 124万円

スマホをかざすだけで名刺情報や本市の取り組み・魅力を共有

Z世代 40枚

Z-LINKパートナー等

- ・イベント案内
- ・活動事例紹介 等

若手市職員等 60枚

ティーポーション関係・産業関係

- ・プロスポーツ・ふるさと納税
- ・観光スポット・企業誘致 等

口コミ・拡散



関係人口の増加

選ばれるまち

スケジュール

	4月	7月	10月	1月
Z-LINK	公募		委嘱・パートナー活動	
デジタル名刺	契約	作成		情報発信
Z-PRO	契約	作成	企画・資金調達・広報	イベント実施 成果報告会

(5)トピックス①～「選ばれるまち推進課」スタート～

移住
定住
交流

移住定住、交流の機会創出

関わるほど“郡山”が近くなる 『選ばれるまち郡山』の実現

組織体制

▶魅力発信係

- シティプロモーション
- フロンティア大使
- ファンクラブ
- ふるさと納税

▶移住・定住推進係

- U I J ターン移住支援
(広域連携、支援金)
- 地域おこし協力隊 (委託型)
- 企業版ふるさと納税
- 地域振興・活性化対策推進

役割

- 人口減少の時代にあっても、「郡山を選ぶ人を増やす」ことに特化する

- 関係団体等との連携により、企業・若者・移住者・関係人口・スポーツファンなど、“外からの流れ”をつくる

経済団体

Z世代(若者)



連携・協働

移住定住

関係人口

選ばれるまち推進課

関係人口

× シティプロモーション

× 移住定住



シティ
プロモーション

(5)トピックス②～産業団体との連携強化～

産業

産業と創る、まちの未来

郡山の強みの一つである地元産業団体と連携を強化し、人とまちが輝く郡山を実現します。

郡山市観光協会等と連携

ふくしまデステイネーション キャンペーン

観光資源を掘り起こし、県内外からの観光客を呼び込みます。



商工会議所・商工会等と連携

ふるさと「KORIYAMA」 交流イベント

首都圏で地元企業紹介やトークショ-など、郡山を体感するイベントを開催します。



JA福島さくら等と連携

高温等対策調査

近年の気象動向を踏まえ、新たに稲作の高温等対策調査を実施します。



商工会議所・商工会・JA福島さくら等と連携

フューチャーデザインワークショップ

旧豊田貯水池と周辺の利活用を、市民や関係団体とともに将来世代の視点で考えます。



商工会議所・商工会等と連携

水素関連産業と企業間 マッチングを推進

企業・団体とともに水素関連先進地を視察し、企業等の水素事業参入を促進します。



郡山飲食業組合・JA福島さくら等と連携

市産米、鯉の商品開発

専門学校等と食品製造事業者による「あさか舞」米粉スイーツの商品化や、鯉入-フを使った商品開発を目指します。



JA福島さくら等と連携

市産品のトップセールス

本市農作物等のトップセールスを実施し、継続的な販路を創出します。



商工会議所・商工会・JA福島さくら等と連携

輸出・マーケティング戦略研究会

郡山産品輸出・マーケティング戦略研究会を設置し、「海外から稼ぐ力」を強化します。



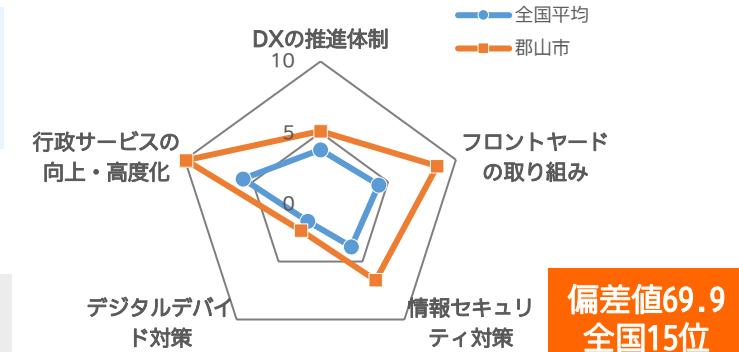
(5)トピックス③～デジタルで拓く持続可能な郡山～

DX推進

DX施策の更なる加速化

「自治体DXドックランクイング2025※」で東北1位（全国15位）にランクイン。今後も更なる推進を図ります。

※総務省の調査結果を基に、㈱うるるが全国1,741自治体のDX推進度を独自にスコア化したランキング（<https://www.uluru.biz/news/15723>）



DX郡山推進計画

～2025年度（R7）

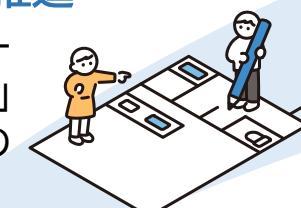
オンライン申請の普及・推進

手続オンライン化の進展等により、今年度のオンライン申請件数は2021年度の約3倍に上昇



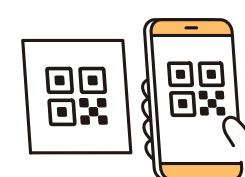
独自アプリの作成推進

2022年度にローコードツール「kintone」を導入し、約90個の業務アプリを内製



キャッシュレス決済の推進

58施設の窓口に決済環境を整備し、昨年は約32%の支払いで利用された



DX郡山推進計画2026-2029（案）

2026年度（R8）

手続オンライン化の更なる推進

1月時点で933手続がオンライン化済
来年度は1000手続達成を目指す



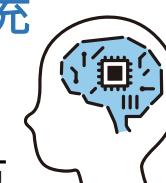
全職員がアプリ開発 県内13市で初！

ライセンスの全庁展開やワークショップ開催等で業務効率化と市民サービス向上に繋げる



生成AI利用環境の拡充

毎月200人以上の職員が生成AIを利用中
利用可能文字数を1000万文字拡充



2027年度（R9）～

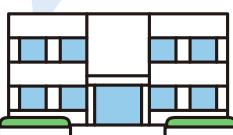
自治体フロントヤード改革の推進

窓口でスムーズに手続を完了できるよう、デジタル技術を活用したフロントヤード改革を推進



公共施設予約システムの構築

新たな機能を備えたシステムを構築し、更なる市民サービスの向上を目指す



AIエージェントの調査研究

AIの出力をシステム操作の実行命令とする「AIエージェント」導入に向けた調査研究を行う



(5)トピックス④～次世代へつなぐ気候変動対策の取り組み～

環境

脱炭素社会の実現へ

持続可能な未来を目指し、今、私たちが取り組むべき気候変動対策の最前線を紹介します。



温室効果ガスの削減

I排ガ-収支ゼロを目指して！



市役所西庁舎でZEB基準に適合した改修工事を実施します。

次世代太陽電池導入に向けて！

軽量で柔軟性の高いペロブスカイト太陽電池を市施設に試験的に設置します。



炭素循環事業モデルとして！

富久山クリーンセンターから発生するCO₂を回収し、循環活用に結び付けます。



資料提供：川崎重工業株式会社、
イメージであり実際とは異なる場合があります。

事業者への支援強化

次世代自動車導入を支援！

事業者の水素・電気を動力源とするバス・トラック導入を支援します。



事業者による気候変動対策！

蓄電池など、事業者が実施する新I排ガ-設備の導入を支援します。



水素利活用推進研究会！



市内外63の企業と団体で構成され、地域での水素利活用を推進します。

地域の行動変容

廃食用油を航空燃料へ！



家庭から出される廃食用油を回収し、航空燃料として再利用します。

ラムサール条約、次なる一步！

条約登録を機に、猪苗代湖の価値を知り保全・活用・交流を促します。



猛暑でも水稻の安定生産！



地域と連携し、気候変動に適応した水稻生育調査を実施します。

(5)トピックス⑤～物価高騰対策（水道料金の免除等）～

物価高騰
対策

生活・経営を応援

水道料金（簡易水道料金を含む）のうち準備料金（基本料金）半年分を免除します。給水区域外の世帯等には「家計支援給付金」を支給します。

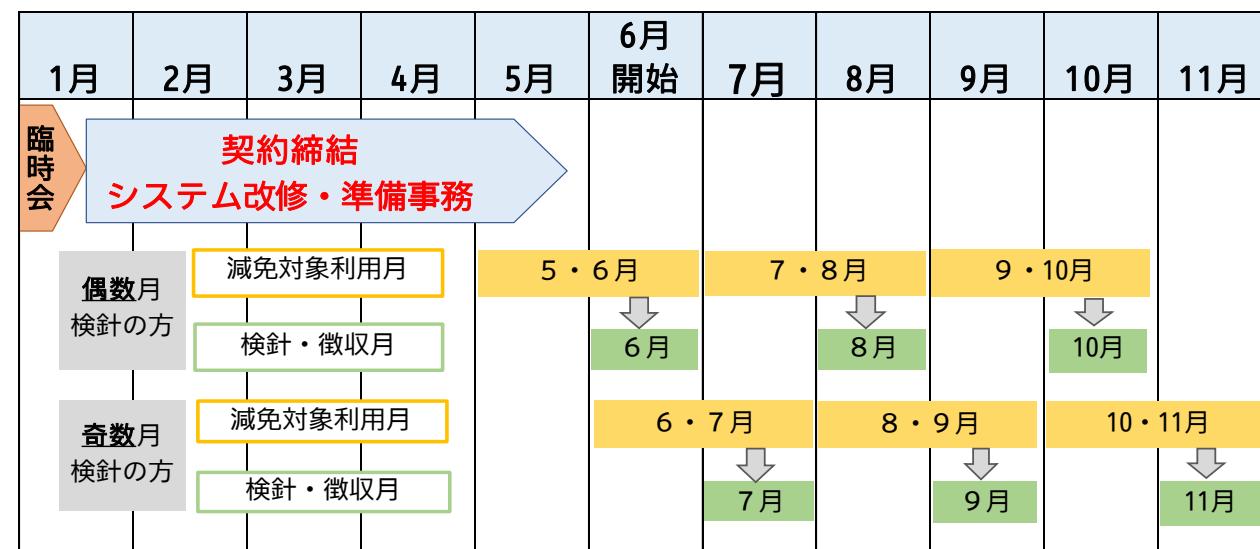
財源区分：補助 国10/10

水道料金免除 13億円

対象者	水道契約者（官公署を除く）
対象戸数	約140,000戸
免除内容	水道料金（基本料金）の <u>半年分</u> 免除 <参考> 免除料金（半年分）の例（令和8年1月1日現在） ・口径13mm：6,360円 　・口径20mm：17,220円 (簡易水道) ・口径13mm：3,780円 　・口径20mm：10,320円
開始時期	令和8年6月（予定）

家計支援給付金 1,662万円

対象者 ※①②を 両方満たす方	①基準日時点において市内の給水区域外等に居住又は給水区域内において水道未契約 ②井戸水又は山水等のみを生活用水として利用している世帯主及び事業者
対象戸数	約4,000件
支給額	1支給対象者当たり3,780円 ※1世帯・事業者1回限り
申請方法	給水区域外 →対象者に申請書を送付 水道未契約世帯 →来庁の上で申請
申請期間 (予定)	令和8年6月～ (終了時期未定)



(5)トピックス⑤～物価高騰対策（対策一覧）～

物価高騰 対策

国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用した物価高騰対策一覧

総事業費

26億1,284万円

I 生活者への支援

12月補正(議決済)
2億3,700万円

物価高対応子育て応援手当支給事業
予算額 **2億3,700万円**
◆児童1人当たり 5,000円 支給

〈国の「物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金」による支給〉
予算額 **9億7,378万円**
◆児童1人当たり 2万円 支給

II 事業者への支援

中小企業等賃上げ支援事業 予算額 **1億502万円**
◆労働者1人当たり 1万円

飼料価格高騰緊急対策事業 予算額 **5,320万円**
◆牛1頭当たり 4,000円～1万7,000円

酒米高騰支援事業 予算額 **250万円**
◆1事業者当たり 上限50万円

1月補正(議決済)
10億5,922万円

住民税非課税世帯への給付事業
予算額 **5億6,000万円**
◆1世帯当たり 1万5,000円 支給

高齢者(75歳以上)世帯への給付事業
予算額 **2億8,500万円**
◆1世帯当たり 1万5,000円 支給

民間児童施設光熱費等支援事業 予算額 **5,198万円**
◆児童数区分に応じて支給

こども食堂支援事業 予算額 **152万円**
◆1食堂当たり 1.2万円～13万円

R8当初予算
13億1,662万円

水道料金等負担軽減事業 ◆すべての水道契約者
◆給水区域外の世帯 水道基本料金半年分免除 予算額 **13億円**
家計支援給付金支給 予算額 **1,662万円**

(5)トピックス⑥～使用料・手数料条例改正～

改正

公共施設等の使用料 各種証明書等の手数料

公平で持続可能な行政サービスの提供を図るため、料金改定等の見直しを行います。

目的

1 受益と負担の適正化

2 現在と将来世代の負担の公平性を確保

現行の課題

- ▲ 長年、見直しがなされていない
- ▲ 物価等の変化に対応できていない
- ▲ 増大化するコスト負担

見直し

- 基準に基づく統一的算定
- 分かりやすい料金体系へ整理
- 急激な負担増を防ぐ激変緩和

減免基準の見直し
も順次実施

見直し対象

使用料	手数料
公民館、体育施設、 文化センター、美術館、 ハッピーキッズ など	住民票の写し の交付手数料 など

新料金案など
市ウェブサイト参照



スケジュール

R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度
住民説明会 → パブリックコメント → 令和8年3月定例会	条例案上程 ◆ 令和8年3月定例会	周知準備 → 減免見直し → 新料金施行 令和9年4月～



參考資料

(6) 令和8年度当初予算詳細

① 令和8年度当初予算の規模

単位：千円

一般会計	1,447億2,000万0千円	対前年度比 2.1%増
特別会計	1,024億7,523万3千円	0.7%減
合 計	2,471億9,523万3千円	0.9%増

会計別当初予算

単位：千円、%

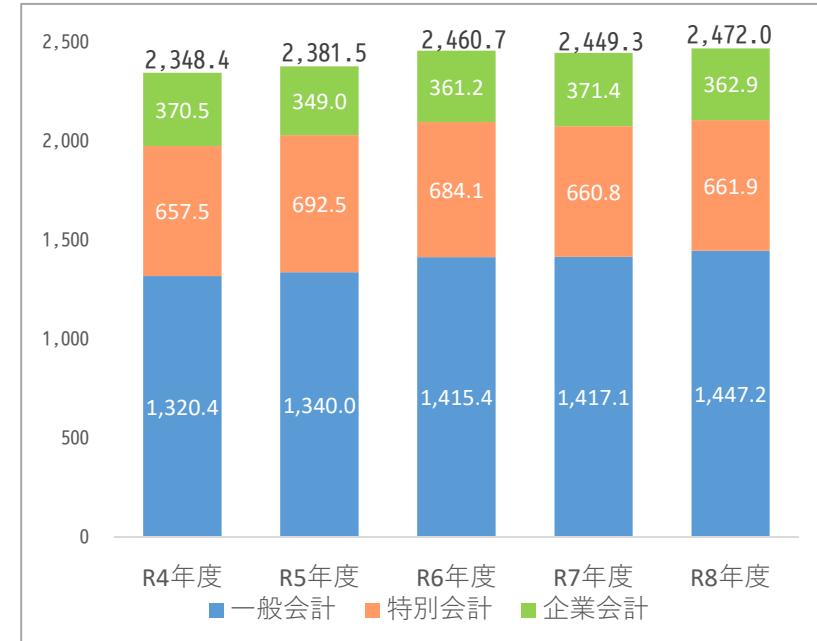
会計名	R 8年度当初	R 7年度当初	対前年度比	
			増減額	増減率
一般会計	144,720,000	141,708,382	3,011,618	2.1
特別会計	102,475,233	103,219,844	△ 744,611	△ 0.7
国民健康保険など 24特別会計	66,188,870	66,083,182	105,688	0.2
水道事業会計など 4公営企業会計	36,286,363	37,136,662	△ 850,299	△ 2.3
合計	247,195,233	244,928,226	2,267,007	0.9

↑ R 7 当初予算額には、6月送り分を含む

※表示単位未満の端数調整をしていないので、内訳の計と一致しないことがあります。

会計別当初予算額の推移

単位：億円



② 令和8年度当初予算詳細（一般会計歳入）

自主財源のうち、令和8年度の市税は、個人市民税における所得環境等の緩やかな改善や、固定資産税における新規設備投資の増加等により26億5,041万円の増を見込んでいます。

依存財源は、国から県を通して交付される各種交付金や、人件費の増加及び物価高への対応に係る地方交付税の増加等を見込んでいます。

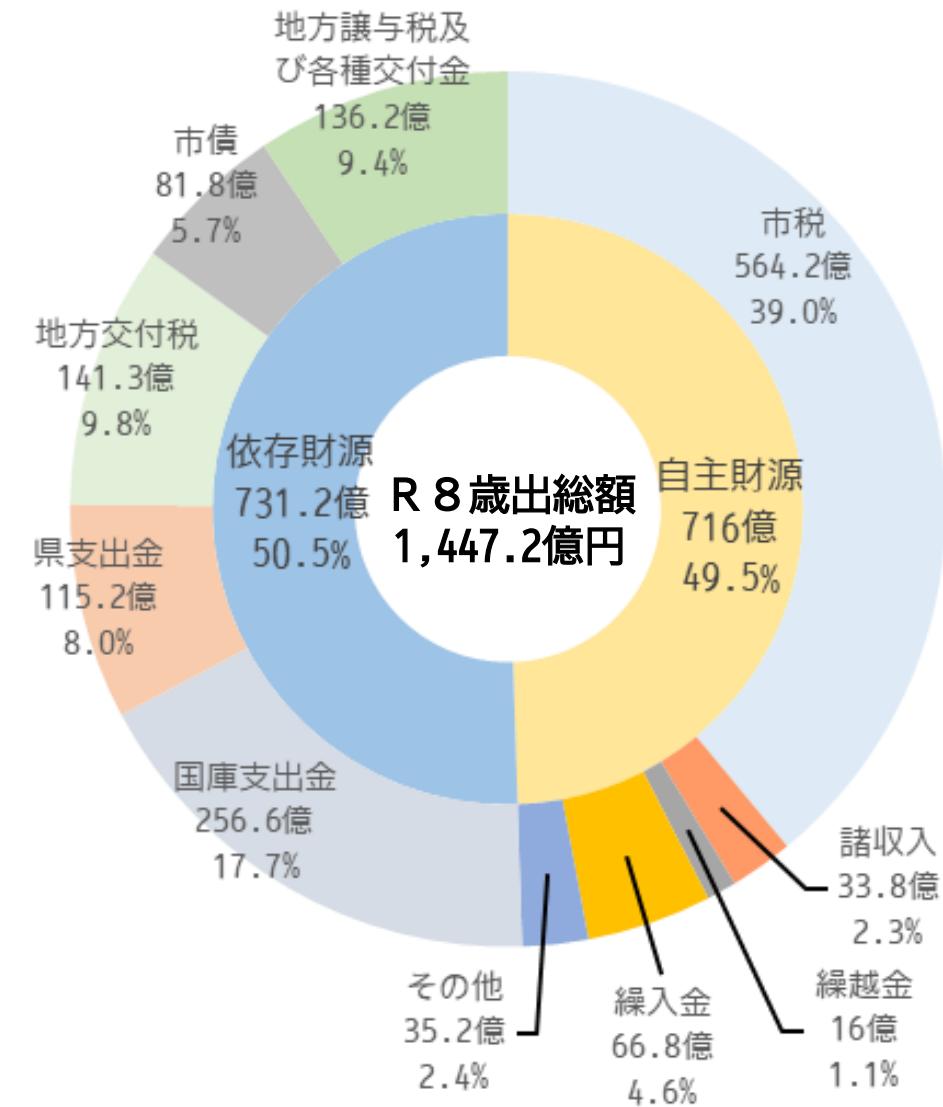
単位：千円、%

款	名 称	R 8年度当初	R 7年度当初	対前年度比較	
				増減額	増減率
1	市 税	56,421,254	53,770,839	2,650,415	4.9
2	地 方 譲 与 税	1,259,633	1,278,980	△ 19,347	△ 1.5
3	利 子 割 交 付 金	129,011	27,183	101,828	374.6
4	配 当 割 交 付 金	427,869	179,400	248,469	138.5
5	株式等譲渡所得割交付金	648,613	126,707	521,906	411.9
6	法 人 事 業 税 交 付 金	963,463	949,225	14,238	1.5
7	地 方 消 費 税 交 付 金	9,811,205	8,690,173	1,121,032	12.9
8	ゴルフ場利用税交付金	17,029	17,080	△ 51	△ 0.3
9	特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	1	1	0	0.0
10	環 境 性 能 割 交 付 金	10,846	97,707	△ 86,861	△ 88.9
11	国 有 提 供 施 設 所 在 交 付 金	3,455	3,216	239	7.4
12	地 方 特 例 交 付 金	311,793	379,223	△ 67,430	△ 17.8
13	地 方 交 付 税	14,132,000	13,508,000	624,000	4.6
14	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	41,000	43,000	△ 2,000	△ 4.7
15	分 担 金 及 び 負 担 金	488,775	414,952	73,823	17.8
16	使 用 料 及 び 手 数 料	2,453,984	2,461,367	△ 7,383	△ 0.3
17	国 庫 支 出 金	25,662,173	26,201,770	△ 539,597	△ 2.1
18	県 支 出 金	11,516,791	11,142,185	374,606	3.4
19	財 产 収 入	362,781	221,459	141,322	63.8
20	寄 附 金	216,817	198,811	18,006	9.1
21	繰 入 金	6,681,211	8,438,085	△ 1,756,874	△ 20.8
22	繰 越 金	1,600,000	1,600,000	0	0.0
23	諸 収 入	3,379,896	4,178,519	△ 798,623	△ 19.1
24	市 債	8,180,400	7,780,500	399,900	5.1
合 計		144,720,000	141,708,382	3,011,618	2.1

※ は自主財源

↑ R 7 当初予算額には、6月送り分を含む

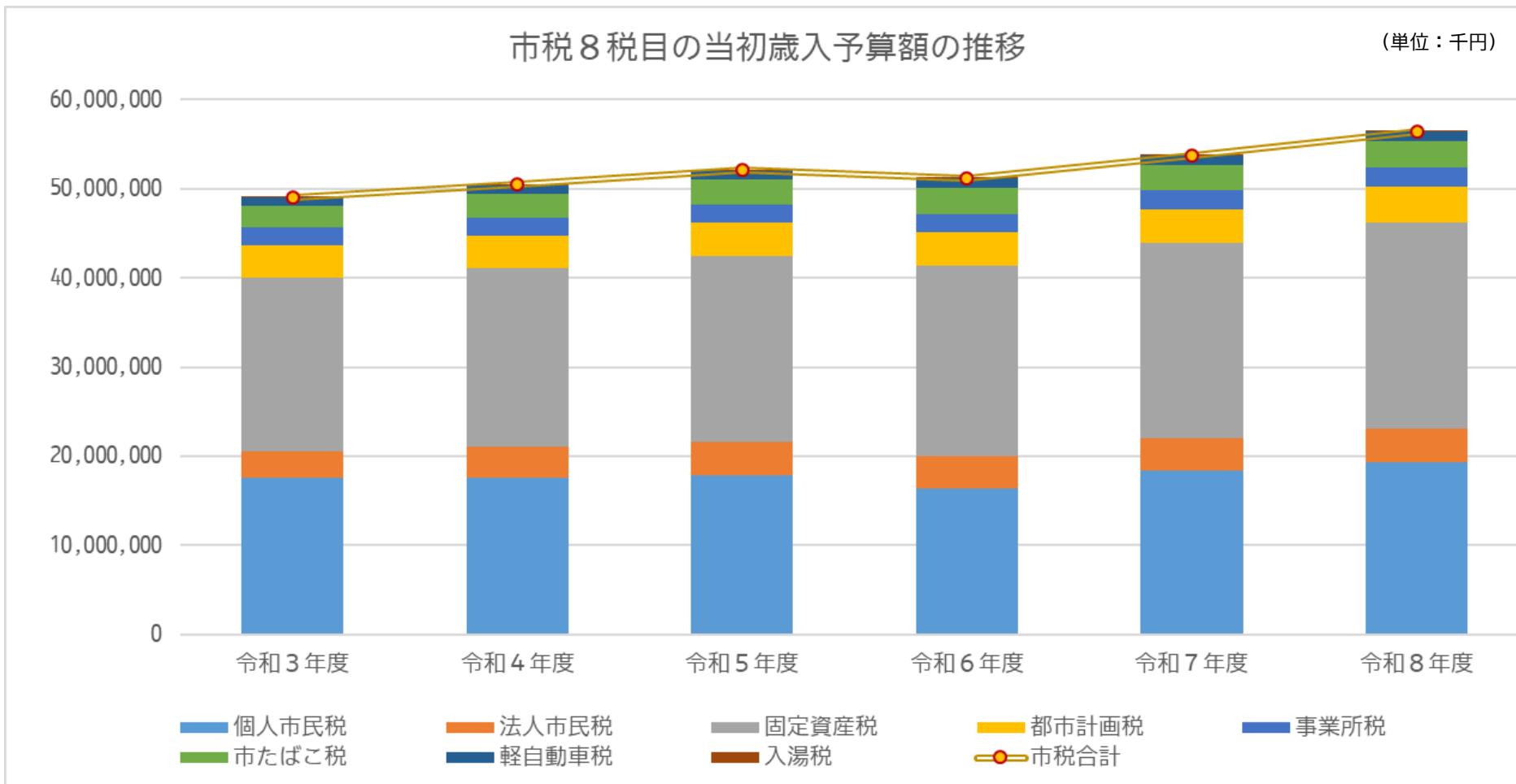
※表示単位未満の端数調整をしていないので、内訳の計と一致しないことがあります。



自主財源：市町村税等自主的に収入する財源

依存財源：地方交付税等、国又は都道府県から交付される収入

③ 令和8年度当初予算詳細（市税8税目の当初歳入予算額の推移）



	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
個人市民税	17,629,679	17,525,969	17,873,435	16,395,532	18,440,466	19,266,835
法人市民税	2,877,682	3,511,557	3,682,180	3,626,135	3,561,967	3,875,158
固定資産税	19,560,943	20,103,687	20,929,483	21,289,863	21,882,012	23,089,219
都市計画税	3,524,237	3,591,254	3,706,808	3,756,856	3,842,754	3,962,725
事業所税	2,045,549	1,988,625	2,033,238	2,049,210	2,068,858	2,190,267
市たばこ税	2,475,667	2,751,351	2,787,927	2,991,818	2,890,080	2,973,950
軽自動車税	877,092	941,463	990,270	1,013,506	1,027,421	1,005,201
入湯税	31,113	28,730	51,756	55,904	57,281	57,899
市税合計	49,021,962	50,442,636	52,055,097	51,178,824	53,770,839	56,421,254

④ 令和8年度当初予算詳細（一般会計歳入の増減理由）

自主財源 716億471万8千円 (前年度比 3億2,068万6千円 0.4%の増)

項目	予算額	前年比		内容
市税	564億2,125万4千円	26億5,041万5千円	4.9%増	所得環境等の緩やかな改善や、新規設備投資の増加などから、全体として増収を見込んでいます。
繰入金	66億8,121万1千円	△17億5,687万4千円	20.8%減	財政調整基金繰入金は44億2,000万円（15億4,000万円減）を見込んでいます。

依存財源 731億1,528万2千円 (前年度比 26億9,093万2千円 3.8%の増)

項目	予算額	前年比		内容
地方特例交付金	3億1,179万3千円	△6,743万0千円	17.8%減	主に、個人住民税における住宅借入金等特別控除適用者の減によるものです。
地方交付税	141億3,200万0千円	6億2,400万0千円	4.6%増	物価高・官公需の価格転嫁対応、DX・GX・防災減災対策の推進に伴う基準財政需要額の増を見込んでいます。
国庫支出金	256億6,217万3千円	△5億3,959万7千円	2.1%減	障害者自立支援給付費国庫負担金、公立学校情報機器整備費国庫補助金等が増加する一方で、市街地再開発事業完了により社会資本整備総合交付金が13億7,879万円減少したことによるものです。
県支出金	115億1,679万1千円	3億7,460万6千円	3.4%増	障害者自立支援給付費県負担金や障害児給付費県負担金などの増によるものです。
市債	81億8,040万0千円	3億9,990万0千円	5.1%増	文化センター改修費や小中学校長寿命化改修等の公共施設等適正管理事業債の増、GIGAスクール構想タブレット端末更新によるデジタル活用推進事業債による増などを見込んでいます。

⑤ 令和8年度当初予算詳細（一般会計歳出：目的別）

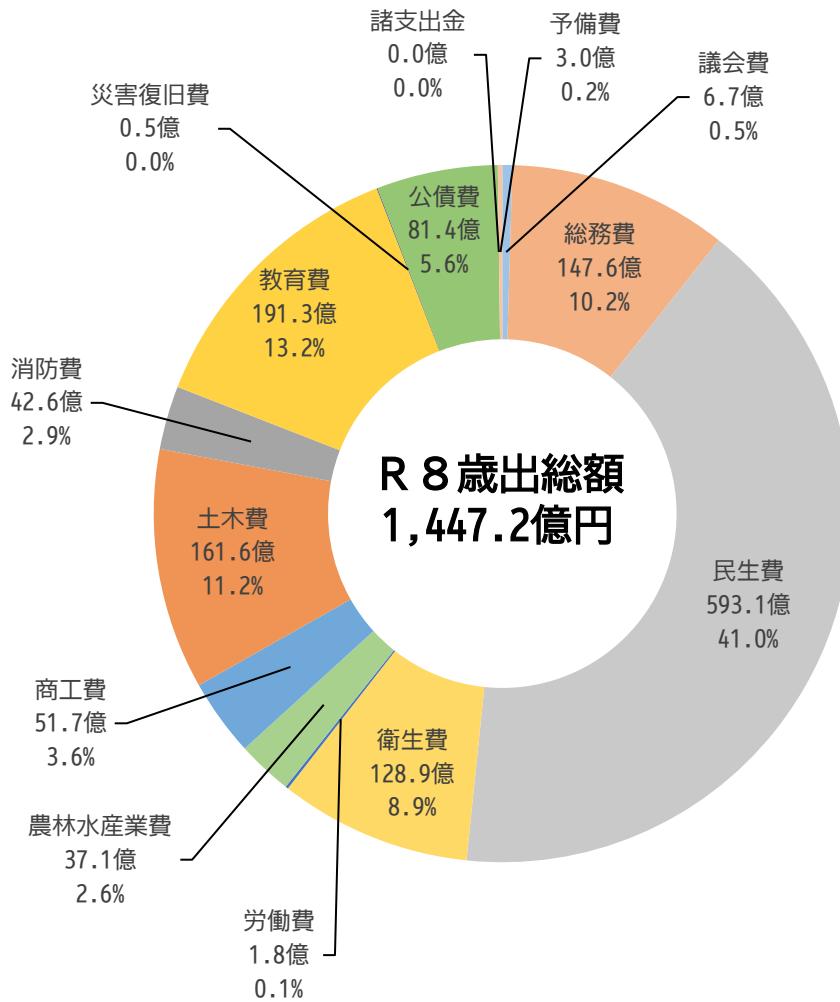
一般会計歳出予算は、前年度と比較して2.1%の増となっています。これは、市街地再開発整備に係る大型事業や施設長寿命化改修事業の進捗等により減額となった一方、障害者介護給付費や物価高騰対策として実施する水道料金等減免事業等の増額によるものです。

目的別

款	名称	R 8年度当初		R 7年度当初		対前年度比較	
		予算額	構成率	予算額	構成率	増減額	増減率
1	議会費	672,760	0.5	673,930	0.5	△ 1,170	△ 0.2
2	総務費	14,762,494	10.2	13,470,345	9.5	1,292,149	9.6
3	民生費	59,309,472	41.0	57,532,053	40.6	1,777,419	3.1
4	衛生費	12,888,349	8.9	11,555,518	8.2	1,332,831	11.5
5	労働費	176,754	0.1	123,604	0.1	53,150	43.0
6	農林水産業費	3,711,274	2.6	3,766,232	2.7	△ 54,958	△ 1.5
7	商工費	5,169,081	3.6	6,052,604	4.3	△ 883,523	△ 14.6
8	土木費	16,155,294	11.2	20,241,643	14.3	△ 4,086,349	△ 20.2
9	消防費	4,255,373	2.9	3,944,986	2.8	310,387	7.9
10	教育費	19,130,015	13.2	15,724,696	11.1	3,405,319	21.7
11	災害復旧費	48,366	0.0	29,938	0.0	18,428	61.6
12	公債費	8,140,767	5.6	8,297,175	5.9	△ 156,408	△ 1.9
13	諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14	予備費	300,000	0.2	295,657	0.2	4,343	1.5
合 計		144,720,000	100.0	141,708,382	100.0	3,011,618	2.1

↑ R 7 当初予算額には、6月送り分を含む

※表示単位未満の端数調整をしていないので、内訳の計と一致しないことがあります。



⑥ 令和8年度当初予算詳細（一般会計歳出の増減理由）

目的別歳出の主な増減理由

項目	予算額	前年比		内容
総務費	147億6,249万4千円	12億9,214万9千円	9.6%増	人事院勧告に伴う人件費の増、退職手当費等の増などにより増加しました。
民生費	593億947万2千円	17億7,741万9千円	3.1%増	障害者介護給付等費及び障害児給付費の増などにより増加しました。
衛生費	128億8,834万9千円	13億3,283万1千円	11.5%増	二次救急病院運営助成事業費拡充、河内埋立処分場長寿命化改修事業費等の増などにより増加しました。
労働費	1億7,675万4千円	5,315万0千円	43.0%増	労働福祉会館長寿命化事業費及び労働福祉会館改修費等の増などにより増加しました。
農林水産業費	37億1,127万4千円	△5,495万8千円	1.5%減	新規就農者育成支援事業費の減、ため池防災・減災事業費の減などにより減少しました。
商工費	51億6,908万1千円	△8億8,352万3千円	14.6%減	ユラックス熱海長寿命化事業の進捗による減、中小企業融資制度事業費の減などにより減少しました。
土木費	161億5,529万4千円	△40億8,634万9千円	20.2%減	市街地再開発整備の大型事業の減、道路照明改修費の減などにより減少しました。
消防費	42億5,537万3千円	3億1,038万7千円	7.9%増	広域消防組合負担金の増などにより増加しました。
教育費	191億3,001万5千円	34億531万9千円	21.7%増	GIGAスクール構想タブレット端末更新、文化センター照明機器更新の増などにより増加しました。
災害復旧費	4,836万6千円	1,842万8千円	61.6%増	開成館災害復旧事業の進捗内容により増加しました。
公債費	81億4,076万7千円	△1億5,640万8千円	1.9%減	災害援護資金貸付金償還金の減により減少しました。

⑦ 令和8年度当初予算詳細（一般会計歳出：性質別）

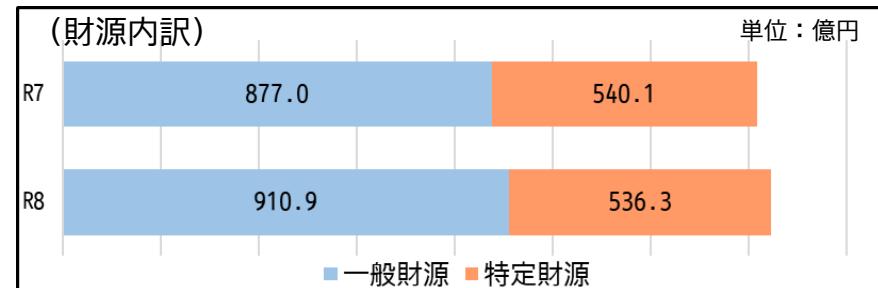
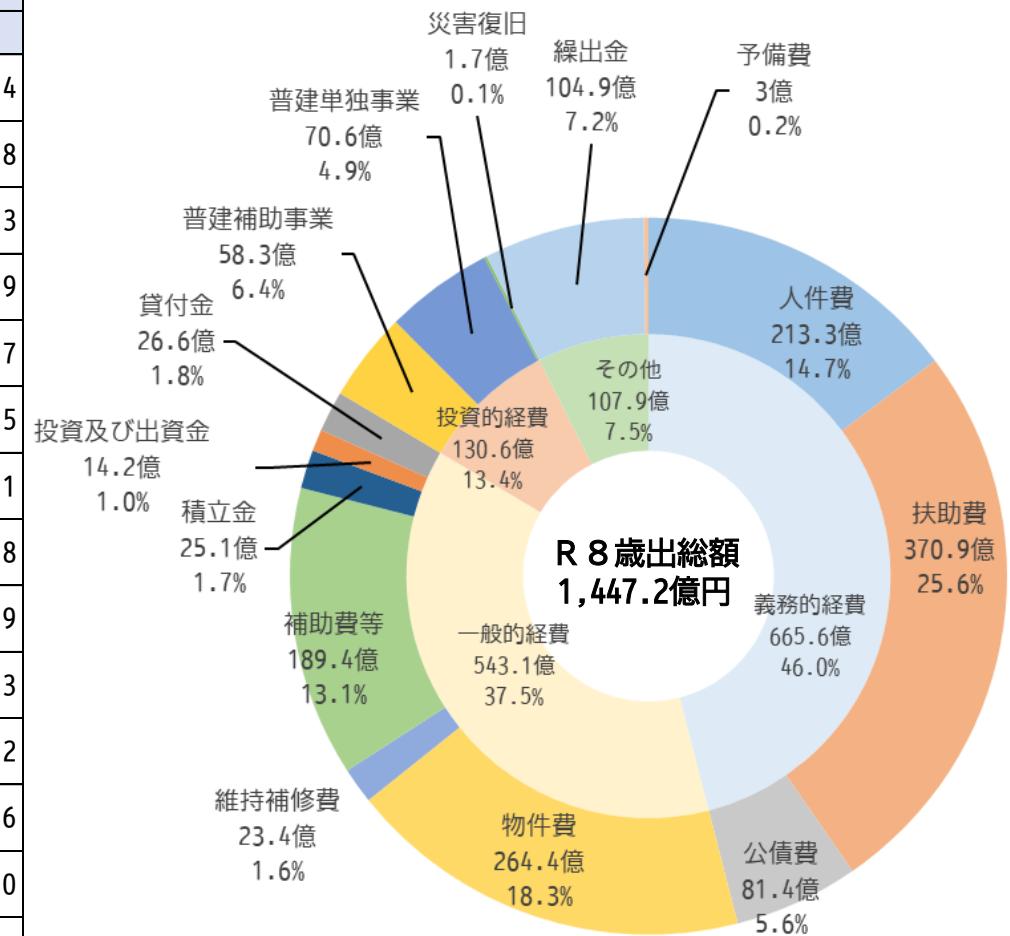
性質別

単位：千円、%

性 質	R 8 年度当初		R 7 年度当初		対前年度比較	
	予算額	構成率	予算額	構成率	増減額	増減率
義 務 的 経 費	66,557,227	46.0	65,646,237	46.5	910,990	1.4
人 件 費	21,329,180	14.8	20,358,546	14.5	970,634	4.8
扶 助 費	37,087,280	25.6	36,990,516	26.1	96,764	0.3
公 債 費	8,140,767	5.6	8,297,175	5.9	△ 156,408	△ 1.9
一 般 的 経 費	54,306,406	37.5	50,434,457	35.6	3,871,949	7.7
物 件 費	26,444,608	18.3	26,049,004	18.4	395,604	1.5
維 持 補 修 費	2,341,931	1.6	2,185,753	1.5	156,178	7.1
補 助 費 等	18,939,926	13.1	17,415,353	12.3	1,524,573	8.8
積 立 金	2,505,453	1.7	175,214	0.1	2,330,239	1,329.9
投 資 及 び 出 資 金	1,417,509	1.0	1,778,010	1.3	△ 360,501	△ 20.3
貸 付 金	2,656,979	1.8	2,831,123	2.0	△ 174,144	△ 6.2
投 資 的 経 費	13,063,519	9.0	14,941,685	10.5	△ 1,878,166	△ 12.6
普 建 補 助 事 業	5,833,812	4.0	7,674,216	5.4	△ 1,840,404	△ 24.0
普 建 单 独 事 業	7,064,136	4.9	7,114,026	5.0	△ 49,890	△ 0.7
災 害 復 旧	165,571	0.1	153,443	0.1	12,128	7.9
繰 出 金	10,492,848	7.3	10,390,346	7.3	102,502	1.0
予 備 費	300,000	0.2	295,657	0.2	4,343	1.5
合 計	144,720,000	100.0	141,708,382	100.1	3,011,618	2.1

↑ R7 当初予算額には、6月送り分を含む

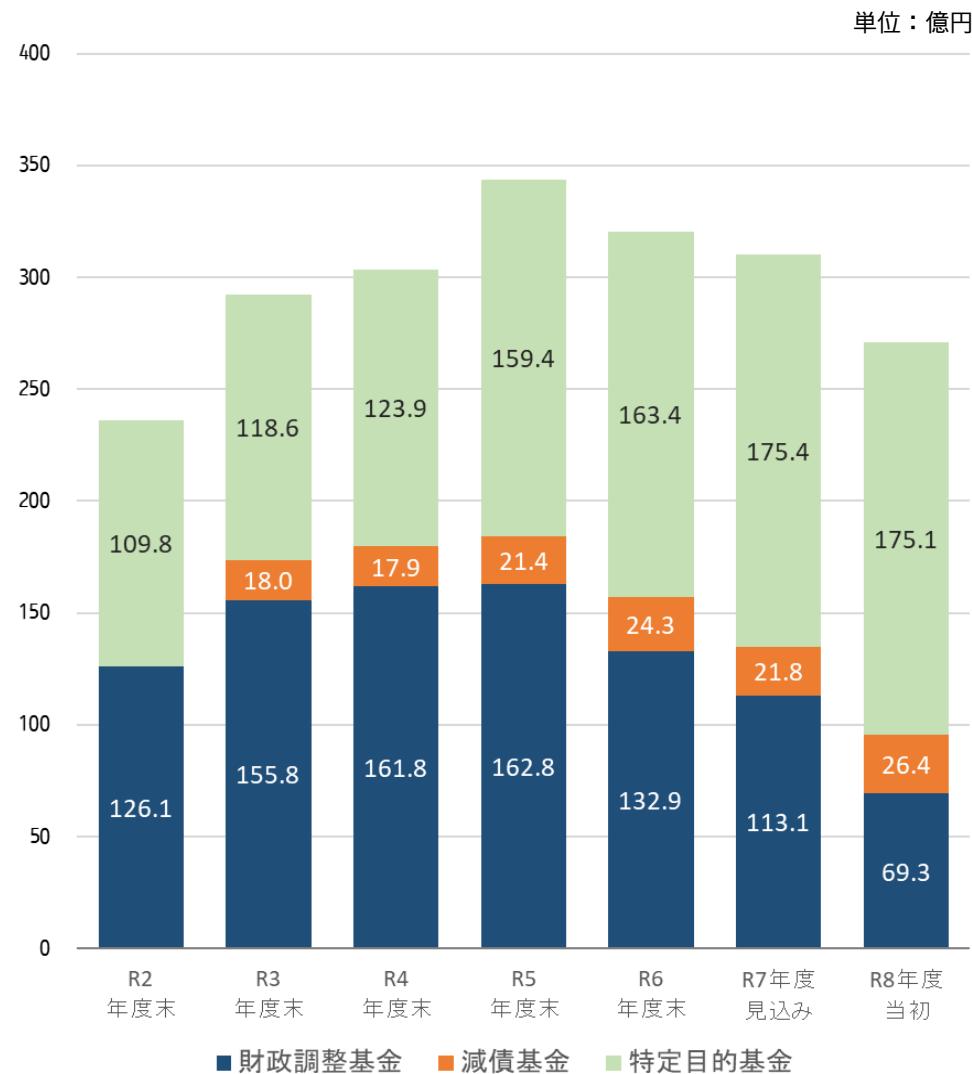
※表示単位未満の端数調整をしていないので、内訳の計と一致しないことがあります。



⑧ 令和8年度当初予算詳細（基金・市債の状況）

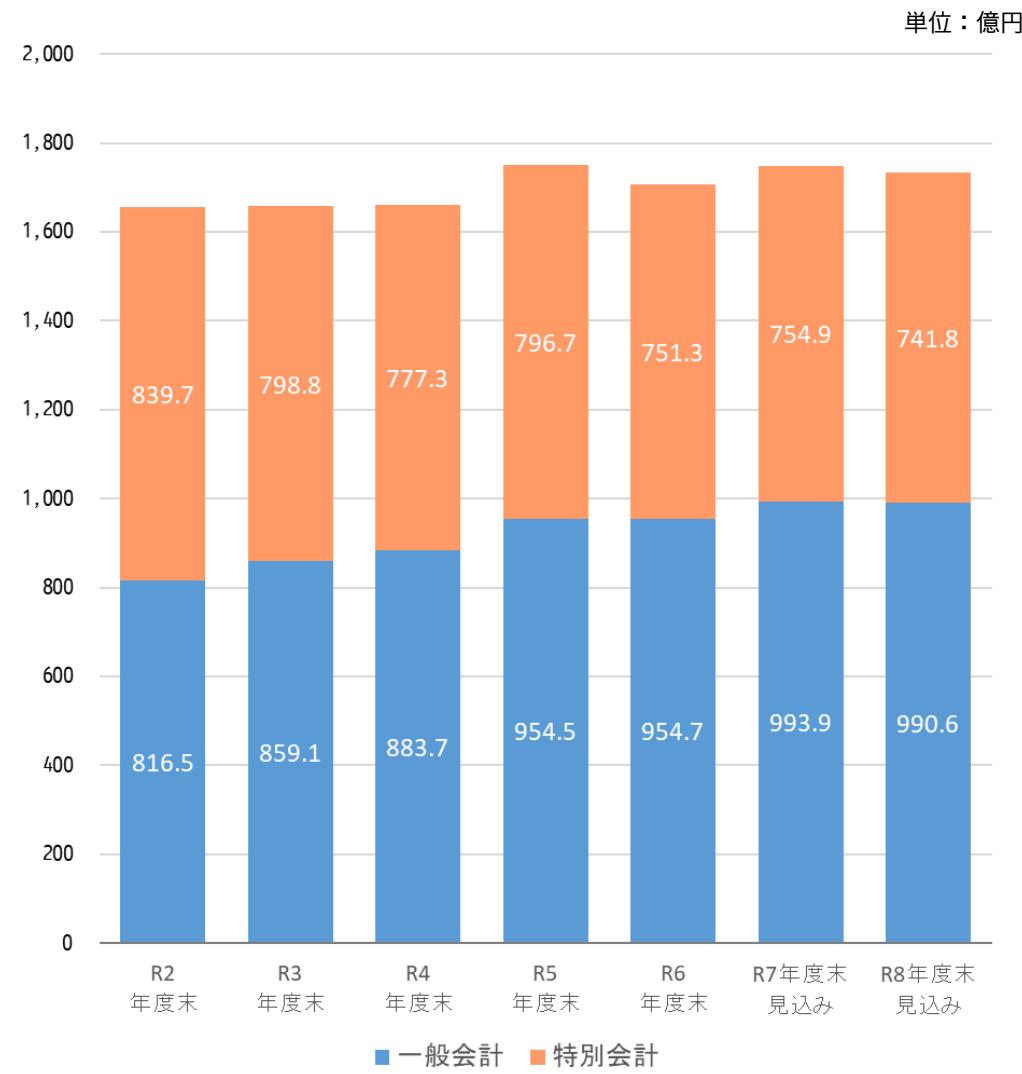
令和8年度当初予算では、財政調整基金44.2億円、その他特定目的基金（公共施設等総合管理基金他15基金）約14.8億円の活用を予定しています。

基金の推移



市債の年度末残高は、令和8年度末では前年度に比べ約16.5億円減少する見込みです。なお、起債については、地方交付税措置のある有利な市債の活用を基本としています。

市債残高の推移



※表示単位未満の端数調整をしていないので、内訳の計と一致しないことがあります。

(7) 消費税の使い道

消費税の使い道は、①幼児教育・保育の無償化などの「子ども・子育て」、②所得の低い高齢者の介護保険料の軽減などの「介護」、③「医療」、④「年金」の4分野に、全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われています。

本市の令和8年度当初予算における地方消費税交付金の増収分のうち、社会保障財源分は約53億円となっており、この財源は主に次の事業の一部に使われます。

子ども・子育て分野

- 子ども・子育て支援の充実
 - ・施設型・地域型保育給付事業 89億7,867万円
 - ・幼児教育・保育無償化事業 5億4,245万円
 - ・放課後児童クラブ維持管理運営事業 3億5,882万円
 - ・地域子育て支援センター事業 5,712万円
 - ・病児・病後児保育事業 7,510万円

医療・介護分野

- 国民健康保険事業 25億9,813万円
 - ・低所得者保険料軽減措置
 - ・国民健康保険への財政支援
- 介護保険事業 45億1,894万円
 - ・低所得者保険料軽減措置
 - ・介護保険への財政支援
- 難病・小児慢性特定疾患への対応
 - ・小児慢性特定疾患対策事業 5,950万円
 - ・難病患者等地域支援対策事業 114万円

03 令和8年郡山市議会3月定例会提出議案

(1) 令和8年度当初議案

① 予算議案 29件

議案番号	件 名
第39号 ～第67号	令和8年度郡山市一般会計予算 外28会計予算（財政課）

② 条例議案 12件

議案番号	件 名	施行期日等
第68号	郡山市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例（人事課、上下水道局総務課） 子育て部分休暇の新設に伴い、所要の改正を行う。	令和8年4月1日
第69号	郡山市高年齢者等就業支援団体認定審査会条例の一部を改正する条例（産業雇用政策課） 地方自治法施行規則の一部改正に伴い、所要の改正を行う。	令和8年9月24日
第70号	郡山市行政財産使用料条例の一部を改正する条例（公有資産マネジメント課） 行政財産使用料の算出に係る算式の見直しに伴い、所要の改正を行う。	令和9年4月1日
第71号	郡山市公共施設等の使用料及び各種証明書等の手数料の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例（財政課ほか） 公共施設等における公平な受益と負担のあり方に関する基準に基づき、使用料及び手数料の料金改定を行うとともに、その他所要の改正を行う。	令和9年4月1日 (一部令和8年4月1日)

(1) 令和8年度当初議案

議案番号	件 名	施行期日等
第72号	郡山市乳児等通園支援事業に関する条例の一部を改正する条例（保育課） 事業を実施する施設を追加するため、所要の改正を行う。	令和8年4月1日
第73号	郡山市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例（保育課） 子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める。	令和8年4月1日
第74号	郡山市敬老祝金支給条例の一部を改正する条例（健康長寿課） 敬老祝金の支給年齢、支給金額の見直しに伴い、所要の改正を行う。	令和8年4月1日
第75号	郡山市犯罪被害者等支援条例（ダイバーシティ推進課） 犯罪被害者等の支援に関し、基本理念を定め、市、市民等及び事業者の責務を明らかにするとともに、基本的施策等を定める。	令和8年4月1日
第76号	郡山市病院及び介護医療院条例の一部を改正する条例（保健福祉総務課） 郡山市医療介護病院の診療時間等を変更する。	令和8年4月1日
第77号	郡山市自殺対策基本条例の一部を改正する条例（保健所保健・感染症課） 自殺対策基本法の一部改正に伴い、実効性のある自殺対策を行うため、所要の改正を行うとともに、規定を整備する。	令和8年4月1日
第78号	郡山市総合地方卸売市場条例の一部を改正する条例（総合地方卸売市場管理事務所） 卸売市場法の一部改正に伴い、所要の改正を行う。	令和8年4月1日

(1) 令和8年度当初議案

議案番号	件 名	施行期日等
第79号	郡山市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例 (防災危機管理課) 日中における消防力の確保、団員減少における消防団組織の適正化及び団員確保のため、所要の改正を行う。	令和8年4月1日

③ その他の議案 2件

議案番号	件 名
第80号	包括外部監査契約について（総務法務課） 地方自治法第252条の36第1項第2号の規定に基づき、包括外部監査契約を締結する。
第81号	土地改良事業計画の概要について（農林基盤整備課） 防災重点農業用ため池鎌倉池の土地改良事業計画を定めるため、同事業計画の概要について議会の議決を求める。

(2) 令和7年度3月補正予算

令和7年度の3月補正予算のうち一般会計補正予算について、歳入は国の再算定による普通交付税16億7,015万5千円の増額や国の補正予算に伴う前倒し等による国・県補助金や市債の増額補正を行うものです。

また、歳出の主なものとして、国補正予算に伴う事業費の前倒し等による増額、国庫補助決定を受けての精算返還金の増額、事業確定に伴う減額補正を行うものであり、一般会計補正予算は、28億8,578万4千円の増額、累計では1,547億7,737万5千円となります。

特別会計補正予算については、事業確定等に伴い9特別会計について計上するものであり、補正額は540万7千円の増額、累計では1,041億7,221万6千円となります。

この結果、一般・特別両会計を合わせた補正後の予算額は、2,589億4,959万1千円となります。

単位：千円

会計名	令和7年度		
	補正前の額	3月補正額	補正後の額
一般会計	151,891,591	2,885,784	154,777,375
特別会計	104,166,809	5,407	104,172,216
国民健康保険	28,480,905	116,010	28,596,915
後期高齢者医療	4,463,957	292,328	4,756,285
介護保険	28,910,086	30,147	28,940,233
伊賀河原土地区画整理事業	1,257,931	△ 217,480	1,040,451
徳定土地区画整理事業	409,979	△ 44,000	365,979
大町土地区画整理事業	1,018,944	△ 508,800	510,144
工業団地開発事業	811,881	△ 161,117	650,764
水道事業	14,828,730	△ 200,000	14,628,730
下水道事業	20,402,335	698,319	21,100,654
合計	256,058,400	2,891,191	258,949,591

(3) 令和7年度3月補正議案

① 予算議案 10件

議案番号	件 名
第4号 ～第13号	令和7年度郡山市一般会計補正予算（第12号） 外9会計補正予算（財政課） 一般会計、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、区画整理事業3会計（伊賀河原、徳定、大町）、団地開発、水道、下水道

② 条例議案 10件

議案番号	件 名	施行期日等
第14号	郡山市情報公開・個人情報保護審査会条例（広聴広報課） 郡山市情報公開審査会と郡山市個人情報保護審議会を統合し、郡山市情報公開・個人情報保護審査会を設置する。	令和8年7月1日 公布の日
第15号	郡山市職員の給与に関する条例及び単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例（人事課） 令和7年福島県人事院勧告に準じ、初任給調整手当額、特地勤務手当の改定を行うため、所要の改正を行う。	公布の日 (令和7年4月1日適用)
第16号	郡山市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例（人事課） 総務省通知及び本市のクマ対策の状況を踏まえ、新たに「（仮称）危険鳥獣捕獲等手当」を設けるため、所要の改正を行う。	公布の日 (令和7年11月14日適用)
第17号	郡山市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（保育課） 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行うとともに、規定を整備する。	令和8年4月1日 公布の日

(3) 令和7年度3月補正議案

議案番号	件 名	施行期日等
第18号	郡山市営住宅条例の一部を改正する条例（住宅政策課） 希望ヶ丘市営住宅ほか2市営住宅の一部廃止により棟数及び戸数を変更することに伴い、所要の改正を行うとともに、規定を整備する。	公布の日
第19号	郡山市道路占用料徴収条例等の一部を改正する条例（道路保全課、公園緑地課） 道路法施行令の一部改正に伴い、所要の改正を行うとともに、規定を整備する。	令和8年4月1日 公布の日
第20号	郡山市屋外広告物条例の一部を改正する条例（開発建築法務課） ネーミングライツ導入施設と同種の施設との規制の整合性を図るため、一部規制緩和を図り、かつ、手数料の免除規定を追加するため、所要の改正を行う。	公布の日
第21号	郡山市水道事業給水条例等の一部を改正する条例（営業課） 災害その他非常の場合において、他の水道事業者等が給水装置又は排水設備工事を行えるようにするため、所要の改正を行うとともに、規定を整備する。	公布の日
第22号	郡山市奨学資金給与条例及び郡山市篤志奨学資金給与条例の一部を改正する条例（学校教育推進課） 奨学金及び篤志奨学金の額を改定するとともに、規定を整備する。	令和8年4月1日 公布の日
第23号	郡山市図書館条例の一部を改正する条例（中央図書館） 館外利用に関する手続の見直しに伴い、所要の改正を行うとともに、規定を整備する。	令和8年4月1日 公布の日

(3) 令和7年度3月補正議案

③ その他の議案15件

議案番号	件名・概要	施行期日等
第24号	工事請負契約について（契約検査課） 河川改修工事 準用河川徳定川（学園区間）（その3）	
第25号	財産の処分について（公有資産マネジメント課） 日和田町字原19番22外23筆を売却する。	
第26号 ～ 第33号	和解及び債権の放棄について（子育て給付課、こども家庭課、保育課） 消費税を非課税として契約をすべきところ、課税で契約し支払いをしていたことが判明したことから、過去5年を超える契約に係る消費税相当額について債権を放棄し、現年分を除く直近5年分の消費税相当額を受託者が支払うことで和解する。	
第34号	損害賠償の額を定めることについて（契約検査課） 工事請負契約の解除に伴う損害賠償 伊賀河原土地区画整理事業 舗装工事（その2）	
第35号	市道路線の認定について（道路保全課）	公示の日
第36号	市道路線の変更について（道路保全課）	公示の日
第37号	市道路線の廃止について（道路保全課）	公示の日
第38号	特定事業契約について（学校管理課） 中学校給食センター整備・運営事業（PFI事業）に係る特定事業契約を締結する。	

(3) 令和7年度3月補正議案

④ 専決処分報告 2件

議案番号	件名・概要		施行期日等
報告 第1号	専決処分事項の報告について		
	専決第22号 和解及び損害賠償の額を定めることについて（生活支援課） 令和6年9月10日発生 富久山町久保田字愛宕地内 公用車による物損事故		令和7年12月25日
	専決第2号 和解及び損害賠償の額を定めることについて（道路保全課） 令和7年10月27日発生 喜久田町早稲原字伝左工門原地内 路面のくぼみによる車両損傷事故		令和8年1月8日